

消 防 年 報



令 和 6 年



(広島県) 東広島市消防局

■注記

- 1 各資料について、記載がない場合は令和6年4月1日現在を基準としている。
- 2 平成16年以前の数値については、旧賀茂広域行政組合消防本部のものを参考とした。

は し が き

この消防年報は、東広島市消防局の消防現勢及び令和5年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、広く一般に紹介するために編集したものです。

この年報が消防関係者はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いです。

令和6年5月

東広島市消防局

目次

一目統計 1

総務 3

1	管内の概況	5
2	消防局管内図	7
3	消防局・署の位置と管轄区域	7
4	庁舎の写真	8
5	令和6年度予算	9
6	地区別面積・世帯数・人口	9
7	消防庁舎の現状	9
8	消防局の沿革	10
9	消防局機構図	17
10	歴代消防（局）長	18
11	職員の配置	20
12	職員の年齢構成	21
13	消防吏員の学校関係入校状況	22
14	消防吏員の資格免許取得状況	22

警防 23

1	令和5年における火災発生状況	25
2	火災概況（過去5年間）	26
3	火災件数の推移（過去5年間）	28
4	火災による死傷者数の推移（過去5年間）	28
5	地区別・原因別火災発生状況（過去5年間）	29
6	火災概況（月別）	30
7	救急ヘリコプター要請状況及び搬送状況	31
8	救急概況（過去5年間）	32
9	救急概況（月別）	34
10	時間別救急出動件数	36
11	年齢・事故種別搬送状況	36
12	曜日別救急出動件数	37
13	救急出動件数の推移（過去5年間）	37
14	事故種別医療機関別搬送状況	38
15	熱中症による搬送状況（過去5年間）	39
16	応急手当講習実施状況（過去5年間）	40
17	AED認定状況（東広島市AED提供 協力施設公表制度）	41
18	救助概況（過去5年間）	42

19	消防水利の状況	44
20	消防車両の装備	45
21	令和5年度に整備した車両	48

指令 49

1	指令業務	51
2	無線設置状況	52
3	災害別覚知状況	53
4	市町別覚知状況	54
5	月別気象状況	54
6	気象状況推移（過去5年間）	55
7	多様な119番通報の利用及び実施状況 （過去5年間）	55
8	高機能消防指令センターの概要 （令和2年更新）	56

予防 57

1	各種届出事務処理状況表	59
2	防火対象物状況表	60
3	用途別中高層建築物状況	62
4	危険物事務処理状況	64
5	危険物製造所等施設現況	65
6	高圧ガス保安法に係る施設現況	66
7	高圧ガス・火薬類事務処理状況	66

消防団 67

1	消防団の組織図	69
2	歴代消防団長	70
3	消防団員の所属別団員数	71
4	消防団員の年齢構成	71
5	消防団の出動状況	72
6	消防団施設等の状況	72
7	令和5年度に整備した車両	73

一目統計

(注) ☆R6.4.1現在 ◇R5年中

☆構成市町(市町長) 東広島市 (市長 高垣廣徳) 竹原市 (市長 今榮敏彦) 大崎上島町 (町長 谷川正芳)	☆管内面積  796.5km² 約2.7km ² /職員一人当たり	☆管内人口  219,230人 約753人/職員一人当たり	☆管内世帯数  106,632世帯 約366世帯/職員一人当たり
☆消 防 費  令和6年度当初 3,795,676千円 約17千円/人口一人当たり	☆消防局構成  消防局 4課1室 消防署 3署 分署 7分署	☆職 員 数  定数 301人 実数 291人 (定数外職員 8人)	☆消防団員数 (東広島市)  定数 1,637人 実数 1,373人 (うち女性72人、学生18人)
☆消 防 車  29 台 ポンプ車、救助工作車 はしご車、化学水槽車	☆救 急 車  20 台 救急自動車	☆その他の車両  24 台 指揮車、査察車 輸送車等	☆消防水利  消 火 栓 5,870基 防火水そう 1,242基
◇火 災 件 数  123 件 概ね3日に1件発生	◇救急出動件数  11,742 件 概ね1日に32件発生	◇救助出動件数  157 件 概ね2日に1件発生	◇災害受信件数  12,832 件 概ね1日に35件受信
◇応急手当講習実施状況  講習 400回 受講者数 10,570人 人口約21人に1人受講	☆AED提供協力施設  476施設 523台	☆防火対象物数  10,020 棟	☆危険物施設数  882 施設

※防火対象物とは、防火の対象となる物
 で火災の予防行政の根幹をなす建築物等
 をいう。(学校、百貨店等)

総 務

1 本部 3 署 7 分署

消防職員（定数） 3 0 1 人

（実数） 2 9 1 人

管轄人口 2 1 9, 2 3 0 人

消防予算 3, 7 9 5, 6 7 6 千円

一 厳正な規律

一 旺盛な使命感

一 信頼と和

訓

総務 1 管内の概況

(1) 位置・面積

ア 東広島市

広島県のほぼ中央に位置し、東西29.42km、南北39.99km、その面積は635.16km²で、広島県の約7.5%を占めている。

また、市の中心部と県内の主要都市とは、直線距離で概ね60km以内の距離にあり、県内各方面からのアクセスが良好な立地条件にある。

イ 竹原市

広島県沿岸部のほぼ中央に位置し、東西21.2km、南北14.7km、その面積は118.23km²である。

ウ 豊田郡大崎上島町

瀬戸内海の中央、芸予諸島に浮かぶ大崎上島にあり、南は愛媛県大三島、岡村島に海上1kmで面し、北は竹原市、安芸津町に海上10kmで面し、その面積は43.11km²である。

(2) 地 勢

ア 東広島市

周囲を標高500m～900mの低い山々に囲まれた標高200m～400mの盆地状の地形が大部分を占め、南西部を中心に比較的平坦地に恵まれている。

また、南東部は、瀬戸内海に面しており、沿岸部に小規模な平坦地が広がるほか、大芝島等の島しょ部がある。

イ 竹原市

市内南北を2級河川「賀茂川」が流れ、周囲は朝日山を中心に三方を山に囲まれている。河川上流から中流にかけて田畑が広がり、下流にはぶどう畑が広がっている。

ウ 豊田郡大崎上島町

島のほぼ中央に瀬戸内海国立公園に指定されている主峰「神峰山」（標高452.6m）があり、その稜線は東西に縦断している。山頂からは、四国連峰の最高峰・石鎚山や中国地方の山々、瀬戸内海の島々の多島美が一望でき、瀬戸内海国立公園特別地域に指定されている二子島、白い砂浜が1km続く大串外浜海岸等多くの自然に恵まれている。

(3) 気 象

ア 東広島市

標高が北に高く、南に低い地形のため、冬期の気温、降雪量に差はみられるが、全体的に比較的温かな気候で、市の中心地(西条町)の平均気温は15.4度、年間降水量は1,657mm程度である。

また、瀬戸内海に面する地域(安芸津町)は、四季を通じて寒暖の差が少なく、積雪も希にみる程度で、市の中で最も温暖な気候である。

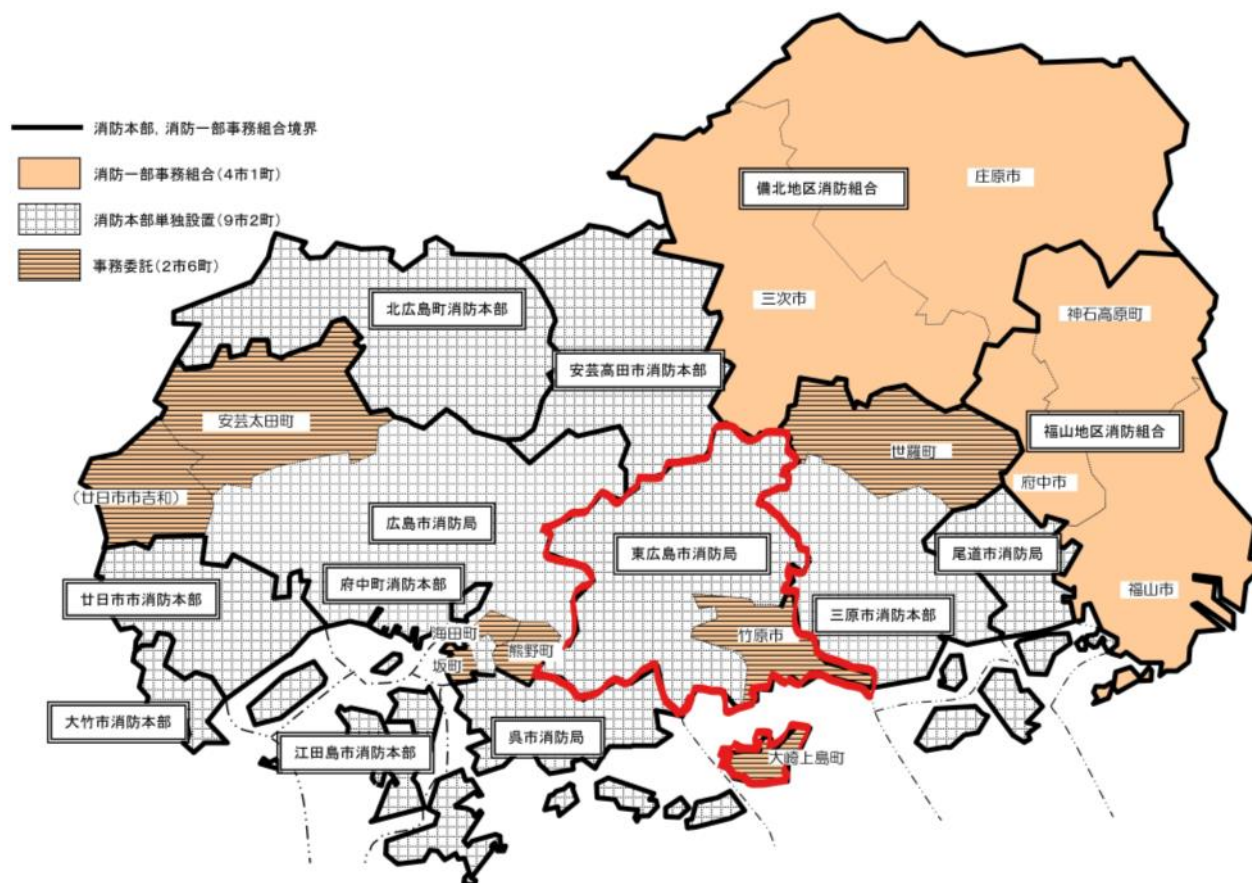
イ 竹原市

北の山間地から南の沿岸部に東西に広がっているため、全体的に比較的温かな気候で、市の平均気温は15.4度、年間降水量は1,212mm程度である。

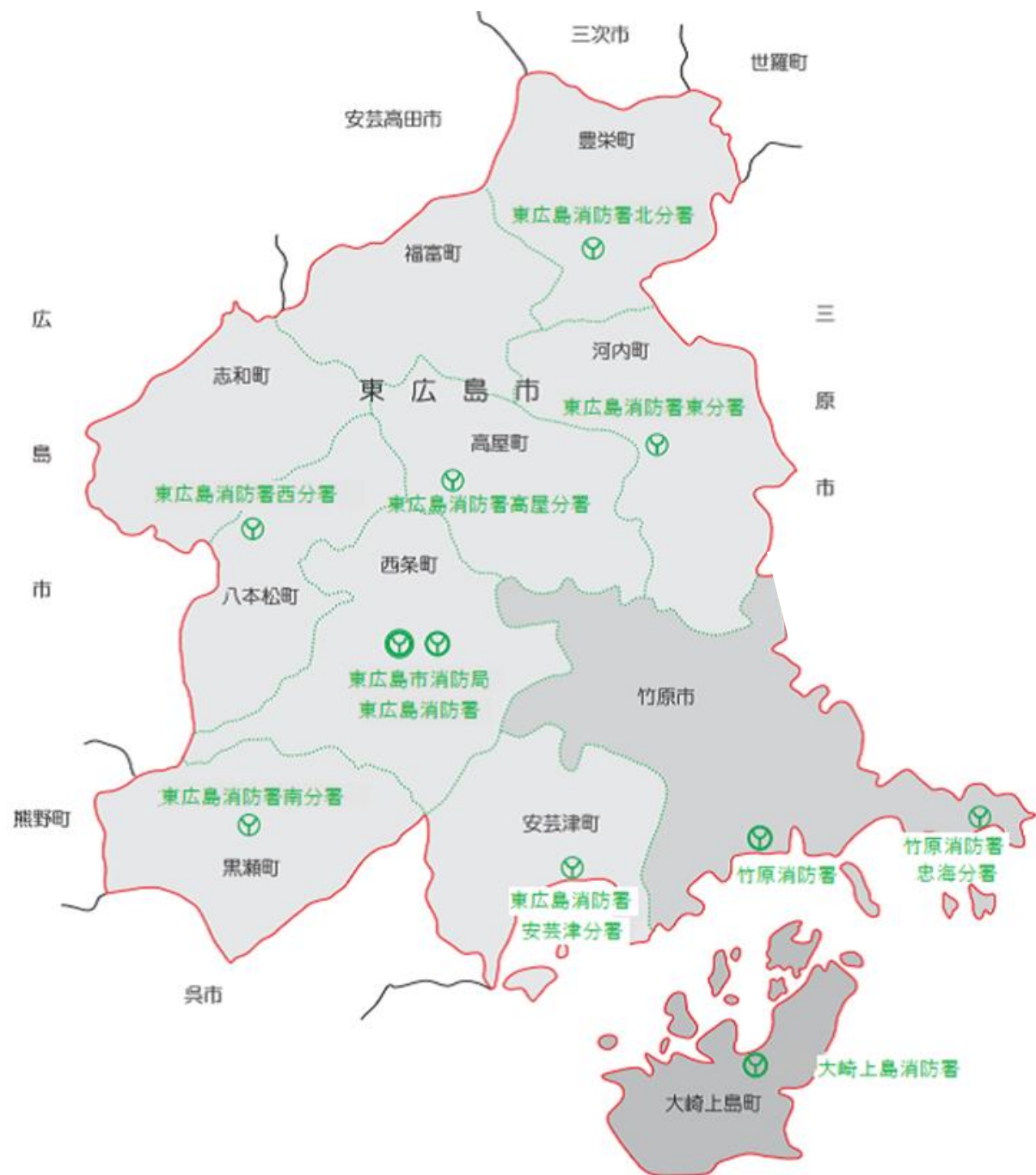
ウ 豊田郡大崎上島町

中国・四国の両山地に囲まれているため、夏・冬の季節風の影響を受けにくく、梅雨・台風時期を除き、夏の降雨量、冬の降雪量ともに少なく、年間を通じて比較的過ごしやすい瀬戸内海式気候である。年平均気温15.9度、年間降水量は888mm程度である。

(4) 位 置 図 (消防現況図参照)



総務2 消防局管内図



総務3 消防局・署の位置と管轄区域

名 称		所 在 地	主な管轄区域
東広島市消防局		東広島市西条町助実1173番地1	
東広島消防署		東広島市西条町助実1173番地1	東広島市西条町
	西分署	東広島市八本松西五丁目1番6号	東広島市八本松町・志和町
	高屋分署	東広島市高屋うめの辺3番19号	東広島市高屋町
	南分署	東広島市黒瀬町大多田1496番地5	東広島市黒瀬町
	北分署	東広島市豊栄町乃美1118番地3	東広島市福富町・豊栄町
	東分署	東広島市河内町入野2076番地1	東広島市河内町
	安芸津分署	東広島市安芸津町三津4711番地1	東広島市安芸津町
竹原消防署		竹原市中央四丁目13番1号	竹原市（忠海町を除く）
	忠海分署	竹原市忠海中町二丁目25番1号	竹原市忠海町
大崎上島消防署		豊田郡大崎上島町東野4154番地1	豊田郡大崎上島町

総務4 庁舎の写真



東広島市消防局
東広島消防署 本署



東広島消防署 東分署



東広島消防署 西分署



東広島消防署 安芸津分署



東広島消防署 高屋分署



竹原消防署 本署



東広島消防署 南分署



竹原消防署 忠海分署



東広島消防署 北分署



大崎上島消防署

総務5 令和6年度予算

区 分	令和6年度当初予算額
一般会計（A）（千円）	98,630,000
消防費（B）（千円）	3,795,676
常備消防費（千円）	2,654,824
非常備消防費（千円）	214,789
消防施設費（千円）	717,988
防 災 費（千円）	208,075
比率（B）／（A）（％）	3.8

総務6 地区別面積・世帯数・人口

令和6年3月31日現在

区 分	面 積 (k m ²)	世帯数 (世 帯)	人 口 (人)		
			男性	女性	計
東広島市	635.16	90,615	95,407	94,143	189,550
竹原市	118.23	11,941	10,976	11,960	22,936
豊田郡大崎上島町	43.11	4,076	3,382	3,362	6,744
合計	796.50	106,632	109,765	109,465	219,230

総務7 消防庁舎の現状

名 称		構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年月日
消防局	庁舎棟	R C 造 S R C造 3 F S 造	18, 193. 89	2, 487. 83	5, 902. 76	H23. 12. 16
	主訓練塔	R C造 5 F		60. 30	239. 75	
	副訓練塔	R C造 2 F		135. 79	221. 90	
		消防局庁舎の 1 F及び 2 Fを使用				
東広島消防署	西分署	S 造 2 F	1, 780. 30	487. 34	621. 78	H12. 3. 28
	高屋分署	S 造 2 F	3, 863. 22	478. 75	744. 19	R5. 2. 20
	南分署	S 造 2 F	2, 322. 00	415. 46	550. 57	H13. 3. 29
	北分署	S 造 2 F	2, 340. 74	321. 73	420. 74	H10. 4. 27
	東分署	S 造 2 F	2, 296. 86	345. 73	429. 80	H11. 3. 26
	安芸津分署	S 造 2 F	1, 990. 29	496. 08	648. 92	H28. 2. 25
竹原消防署		R C造 2 F	3, 238. 67	1, 001. 20	1, 642. 50	S63. 4. 30
	忠海分署	R C造 3 F	忠海支所 1 F 部分の121. 10㎡を使用			S58. 3. 1
大崎上島消防署		R C造 2 F S 造 1 F	4, 113. 62	696. 87	996. 37	H19. 3. 20

総務8 消防局の沿革

昭和37年	4月1日	西条町消防本部及び消防署設置（職員17人） 消防ポンプ車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、指揮車1台装備で発足
昭和41年	4月1日	救急業務開始
昭和42年	5月12日	政令指定
昭和44年	3月	西条町、八本松町、高屋町の議会において組合設立議決
	5月1日	西条、八本松、高屋の3町で「西条地区消防組合」設立（職員51人） 水槽付ポンプ車、小型動力ポンプ付積載車、救急車、指揮車装備
	12月9日	指揮車購入 旧指揮車は広報車に転用
昭和45年	3月23日	消防ポンプ車購入
	4月1日	本部に課（総務課、予防課）を設置
	8月1日	八本松分署開設（職員10人） 消防ポンプ車1台で業務開始
	12月14日	日本損害保険協会から消防ポンプ車寄贈
昭和46年	1月11日	生命保険協会から救急車寄贈
	1月20日	水槽付消防ポンプ車購入
	8月1日	志和町及び福富町が組合に加入し5町で組合構成（職員73人）
	12月28日	八本松分署新築事業完成 112㎡（職員11人）
昭和47年	1月10日	小型動力ポンプ付積載車購入
	3月31日	高屋分署新築事業完成 98㎡
	4月1日	高屋分署開設（職員7人） 水槽付消防ポンプ車、小型動力ポンプ付積載車装備
	9月1日	豊栄町が組合に加入し6町で組合構成（職員85人）
	9月22日	小型動力ポンプ付積載車2台購入
	9月30日	志和分隊新築事業完成 98㎡
	10月1日	志和分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
	10月17日	福富分隊新築事業完成 86.5㎡
	10月18日	福富分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
昭和48年	3月20日	豊栄分隊新築事業完成 98㎡
	3月27日	小型動力ポンプ付積載車購入
	3月31日	豊栄分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
	4月12日	豊中市国貞氏から救急車寄贈 志和分隊配備
昭和49年	4月20日	西条町、八本松町、志和町及び高屋町が合併し、東広島市が誕生 1市2町で組合構成 職員5人増員（職員90人）
	5月8日	人員輸送車（マツダクラフト・乗車定員10人）購入
昭和50年	2月3日	日本損害保険協会から救急車（3B型）1台寄贈（本署）
	2月26日	旧救急車豊栄分隊に配備
	10月1日	本部に警防課設置
	12月15日	はしご付消防ポンプ自動車（24m級）1台購入（本署）
昭和51年	6月1日	職員5人増員（職員95人）
	12月27日	消防ポンプ車2台購入（豊栄出張所、高屋出張所）
昭和52年	4月1日	職員5人増員（職員100人）

	11月10日	消防ポンプ車 1 台購入（志和出張所）
	11月18日	広報車を更新
昭和53年	1 月 25 日	日本損害保険協会から消防ポンプ車 1 台寄贈（本署）
	3 月 1 日	救急車（2 B 型） 1 台購入（八本松出張所）
	6 月 1 日	職員 3 人増員（職員103人）
	10月20日	消防庁舎着工
昭和54年	3 月 25 日	消防庁舎完成
	4 月 1 日	職員 7 人増員（消防吏員110人、その他の職員 2 人）
	12月10日	気象観測器設置
	12月20日	救急指令台設置
昭和55年	4 月 1 日	職員 5 人増員（消防吏員115人、その他の職員 2 人）
	6 月 30 日	救急車、人員輸送車各 1 台購入（本署）
昭和56年	1 月 1 日	4 月 1 日からの広域化に備え職員10人増員 （消防吏員125人、その他の職員 2 人）
	3 月 4 日	消防庁長官表彰竿頭授を受賞
	3 月 31 日	水槽付消防ポンプ車購入（本署）
	4 月 1 日	黒瀬町、大和町及び河内町が組合に加入し 1 市 5 町で組合構成 消防ポンプ車 3 台、救急車 3 台、黒瀬町、大和町、河内町から移管 職員17人増員（消防吏員142人、その他の職員 2 人）
	9 月 20 日	黒瀬出張所、大和出張所、河内出張所新築事業完成 120.65㎡
	10月 1 日	黒瀬出張所、大和出張所、河内出張所開設（職員各 9 人） それぞれ消防ポンプ車 1 台、救急車 1 台装備
	12月28日	指令車を更新
昭和57年	2 月 1 日	人員輸送車 1 台、査察兼連絡車 1 台購入（本署）
	2 月 20 日	日本自動車工業会から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（豊栄出張所）
昭和58年	2 月 28 日	救急車（2 B 型） 1 台購入（本署）
	3 月 31 日	消防ポンプ車 1 台購入（八本松出張所）
	12月24日	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（本署）
昭和59年	1 月 25 日	救助工作車 1 台購入（本署）
	2 月 24 日	消防ポンプ車 1 台購入（福富出張所）
	4 月 1 日	職員 2 人増員（消防吏員144人、その他の職員 2 人）
	11月15日	財団法人日本防火協会から防火広報車 1 台寄贈（本部）
昭和60年	3 月 6 日	消防庁長官表彰 表彰旗を受賞
昭和61年	3 月 24 日	消防ポンプ車 1 台購入（本署）
	8 月 1 日	財団法人日本消防協会から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（八本松出張所）
	1 月 20 日	化学消防ポンプ車 1 台購入（本署）
昭和63年	7 月 26 日	日本損害保険協会から水槽付ポンプ車 1 台寄贈（八本松出張所）
	9 月 16 日	本部連絡車 1 台購入
	11月15日	消防ポンプ車 1 台購入（豊栄出張所）
平成元年	1 月 21 日	日本損害保険協会から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（黒瀬出張所）
	7 月 7 日	資材運搬車 1 台購入（本署）

	12月 5 日	西条地区危険物安全協会から防火査察車 1 台寄贈（本部）
	12月27日	消防ポンプ車 1 台購入（志和出張所）
平成 2 年	4 月 1 日	職員 3 人増員（消防吏員147人、その他の職員 2 人）
	4 月18日	東広島ウエストライオンズクラブから救急車（2 B 型） 1 台寄贈（本署）
		新明和工業（株）から救急車用防振ストレッチャー 1 台寄贈（本署救急車搭載）
	9 月28日	広島県同栄社共済連から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（河内出張所）
平成 3 年	1 月28日	救急振興基金から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（大和出張所）
	2 月 1 日	ひとり暮らし老人等緊急通報システムセンター開設 運用開始
	3 月31日	「西条地区消防組合」解散
	4 月 1 日	「賀茂広域行政組合」に「西条地区消防組合」の事務を承継
		本部に総務課、消防課を設置（消防職員147人、管理者の事務部局の職員27人）
	7 月29日	賀茂広域行政組合長期消防基本計画策定チーム発足
	9 月30日	火災原因調査車 1 台購入（本部）
平成 4 年	2 月27日	消防ポンプ車 1 台購入（黒瀬出張所）
	2 月28日	救急車（2 B 型） 1 台購入（豊栄出張所）
	4 月 1 日	職員21人増員（消防職員168人、管理者の事務部局の職員27人）
	5 月21日	長期消防基本計画・消防整備計画策定完了 長期消防基本計画策定チーム解散
	10月19日	予防査察車 1 台購入（本部）
平成 5 年	3 月 3 日	消防ポンプ車 2 台購入（高屋出張所、河内出張所）
	3 月10日	日本自動車工業会から救急車（2 B 型） 1 台寄贈（本署）
	12月17日	水槽付消防ポンプ車購入（本署）
平成 6 年	3 月11日	消防ポンプ車 1 台購入
	3 月16日	救急車（2 B 型） 1 台購入（本署）
	4 月 1 日	職員 6 人増員（消防職員174人、管理者の事務部局の職員27人）
	6 月 1 日	救急車（2 B 型） 1 台購入（高屋出張所）
平成 7 年	3 月27日	本庁舎増築事業完成
	4 月 1 日	本部に情報通信指令室を設け 2 課 1 室
	12月 6 日	指揮車 1 台購入（本署）
		庁舎（車庫）増築完成
平成 8 年	2 月22日	高規格救急車 1 台購入（本署）
	2 月28日	水槽付消防ポンプ車 1 台購入（本署）
	3 月 1 日	消防ポンプ車 1 台購入（福富出張所）
	6 月 1 日	本部に予防課を設け 3 課 1 室
平成 9 年	3 月 1 日	通信指令システム（指令装置）完成
	3 月11日	はしご付消防ポンプ自動車（35m級） 1 台購入（本署）
	4 月 1 日	職員 2 人増員（消防職員176人、管理者の事務部局の職員27人）
平成10年	1 月27日	板鍋山無線中継基地局完成
	1 月30日	高規格救急車 1 台購入（黒瀬出張所）
	2 月27日	水槽付消防ポンプ車 1 台購入（豊栄・福富出張所）
	4 月 1 日	「西条地区消防署」を「賀茂広域消防署」に名称変更
	4 月23日	事務連絡車 1 台購入（豊栄・福富出張所）
	4 月27日	豊栄・福富出張所新築事業完成

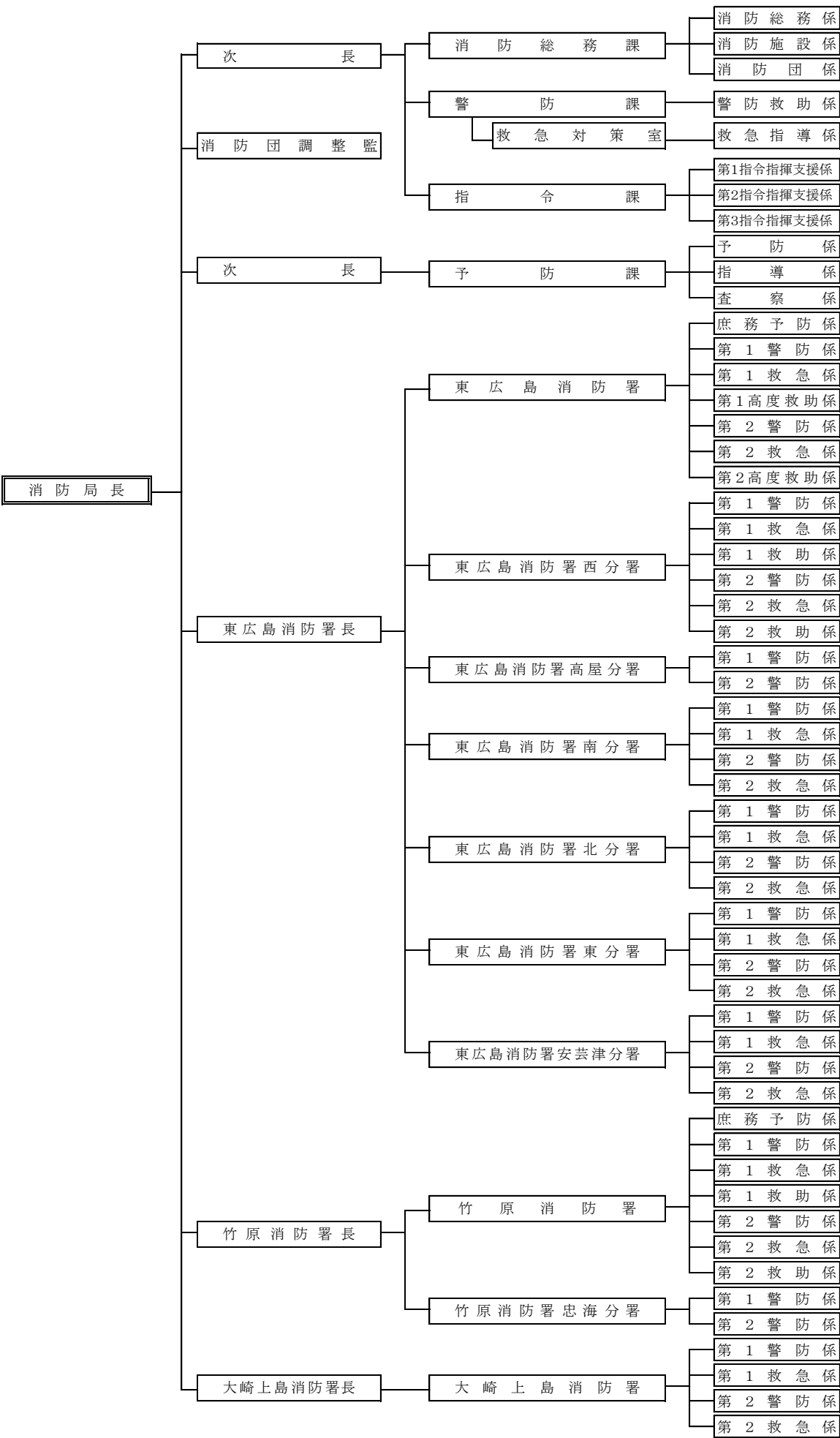
	5月1日	豊栄出張所及び福富出張所を統合し、豊栄・福富出張所開設（職員19人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備
平成11年	2月8日	龍王山無線中継基地局完成
	2月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入（河内・高屋出張所）
	3月19日	事務連絡車1台購入（河内・高屋出張所）
	3月26日	河内・高屋出張所新築事業完成
	4月1日	河内出張所及び高屋出張所を統合し、河内・高屋出張所開設（職員19人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備 消防通信指令システム整備完了、運用開始
平成12年	2月24日	水槽付消防ポンプ車1台購入（中央消防署西分署）
	3月24日	指揮車1台購入（東部消防署本署） 財団法人日本損害保険協会から高規格救急車1台寄贈（東部消防署北分署）
	3月28日	中央消防署西分署落成式（八本松・志和両出張所の統合）
	4月1日	消防本部3課1室体制から4課（総務課、企画財政課、警防課、予防課）体制へ 消防署1署5出張所体制から2署（中央消防署・東部消防署）4分署（中央消防署、西分署、中央消防署南分署、東部消防署北分署、東部消防署東分署）体制へ 中央消防署西分署開設（職員21人） 水槽付消防ポンプ車1台、消防ポンプ車1台、救急車（2B型）2台、事務連絡車1台装備 職員6人増員（消防職員182人、管理者の事務部局の職員27人）
平成13年	3月22日	水槽付消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台購入（中央消防署南分署）
	3月29日	中央消防署南分署落成式（南分署移転）
	4月1日	中央消防署南分署開設（職員21人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、高規格救急車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備
平成14年	3月6日	高規格救急車1台購入（東部消防署本署）
	3月18日	救助工作車1台購入（中央消防署本署）
	4月1日	本部に情報通信指令室を設け、4課1室
	6月27日	査察車1台購入（中央消防署本署）
	7月24日	資機材搬送車1台購入（中央消防署本署）
	9月5日	伯和グループから救急車1台寄贈（中央消防署本署） 救急車1台購入（東部消防署東分署）
平成15年	2月27日	化学車1台購入（中央消防署本署）
	3月10日	高規格救急車1台購入（中央消防署西分署）
	6月30日	高規格救急車1台購入（中央消防署本署）
平成16年	3月4日	救助資機材積載ポンプ車1台購入（東部消防署本署）
	3月12日	高規格救急車1台購入（東部消防署東分署）
平成17年	2月6日	「賀茂広域行政組合」解散
	2月7日	職員の定数190人
	2月7日	「賀茂広域行政組合」で実施していた消防業務は「東広島市」に承継され、消防局3課（消防総務課、警防課、予防課）、消防署1署4分署（本署、西分署、南分署、北分署、東分署）体制へ職員8人増員（消防職員190人）
	3月7日	はしご付消防ポンプ自動車（24m級）1台購入（東広島市消防署西分署）

	3月9日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署西分署）
	5月30日	調査車1台購入（警防課）
平成18年	2月23日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署本署）
	4月1日	消防局3課体制から4課（消防総務課、警防課、指令課、予防課）体制へ
平成19年	3月1日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署本署）
	3月12日	高規格救急車1台購入（東広島市消防署南分署）
	10月23日	水槽付消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署本署）
	12月13日	高規格救急車1台購入（東広島市消防署本署）
平成20年	1月31日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署北分署）
	3月21日	高規格救急車1台購入（東広島市消防署北分署）
	8月1日	高機能消防指令センター整備完了 運用開始 発信地表示システムの導入等
	12月17日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署南分署） 指揮車1台購入（竹原消防署）
平成21年	2月18日	高規格救急車1台購入（東広島市消防署東分署）
	3月5日	高規格救急車1台購入（東広島市消防署北分署）
	3月11日	水槽付消防ポンプ車1台購入（安芸津消防署）
	4月1日	竹原市及び豊田郡大崎上島町の消防事務を受託、消防局4課（消防総務課、警防課、指令課、予防課）3署（東広島消防署、竹原消防署、大崎上島消防署）6分署（西分署、南分署、北分署、東分署、安芸津分署、忠海分署）体制へ 消防事務の受託に伴い、新たに無線基地局の整備及び高機能指令センターシステム改修 運用開始 職員91人増員（消防職員281人）
	9月11日	高規格救急車1台購入（大崎上島消防署）
	11月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入（東広島消防署本署）
	11月27日	ポンプ積載車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	12月16日	消防ポンプ車1台購入（竹原消防署忠海分署）
平成22年	2月24日	消防ポンプ車1台購入（大崎上島消防署）
	2月25日	救助工作車1台購入（東広島消防署西分署）
	3月26日	高規格救急車1台購入（東広島消防署西分署）
	3月26日	高規格救急車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	4月23日	東広島消防署西分署庁舎（車庫）増築完成
	12月10日	全国共済農業共同組合連合会から竹原市へ高規格救急自動車1台寄贈（竹原消防署忠海分署）
	12月17日	化学消防ポンプ車1台購入（竹原消防署）
平成23年	11月11日	救助工作車1台購入（竹原消防署）
	12月16日	消防新庁舎完成
	12月23日	消防新庁舎完成に伴い、高機能消防指令センター移設
平成24年	2月7日	消防新庁舎運用開始
平成25年	2月19日	高規格救急車1台購入（東広島消防署東分署）
	4月1日	東広島医療センターヘリポート整備完了運用開始
	10月15日	資機材搬送車1台購入（竹原消防署）
	11月17日	屈折はしご付消防ポンプ自動車（25m級）1台購入（竹原消防署）

平成26年	1月10日	高規格救急車1台購入（東広島消防署南分署）
	1月10日	高規格救急車1台購入（東広島消防署北分署）
	1月10日	高規格救急車1台購入（大崎上島消防署）
	3月13日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	4月1日	消防救急デジタル無線整備完了 運用開始
	11月1日	小型地震体験機1台購入（防災センター内に常設）
平成27年	2月13日	高規格救急車1台購入（東広島消防署西分署） 化学消防ポンプ車1台購入（大崎上島消防署）
	3月5日	高規格救急車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	3月16日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署北分署） 消防ポンプ車1台購入（竹原消防署）
	6月24日	大崎上島消防署改修（女性仮眠室増設）
平成28年	1月28日	高規格救急車1台購入（竹原消防署）
	2月3日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署東分署）
	2月25日	東広島消防署安芸津分署新庁舎完成
	4月1日	東広島消防署安芸津分署新庁舎運用開始
平成29年	2月1日	はしご付消防自動車（35m級）1台購入（東広島消防署本署）
	2月7日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署西分署） 消防ポンプ車1台購入（大崎上島消防署）
	12月14日	高規格救急車1台購入（東広島消防署本署）
平成30年	2月27日	高規格救急車1台購入（東広島消防署南分署）
	3月7日	消防庁長官表彰竿頭授を受賞
	3月8日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署南分署）
	12月26日	高規格救急車1台購入（東広島消防署東分署）
	12月27日	高規格救急車1台購入（東広島消防署本署）
平成31年	2月22日	防災功労者消防庁長官表彰を受賞
	2月22日	高規格救急車1台購入（竹原消防署）
	4月1日	職員の定数291人
	4月1日	職員4人増員（消防職員285人）
令和2年	2月4日	消防ポンプ車1台購入（竹原消防署忠海分署）
	2月18日	高規格救急車1台購入（東広島消防署東分署）
	2月26日	化学消防ポンプ自動車1台購入（東広島消防署）
	3月5日	指揮車1台購入（東広島消防署）
	3月5日	予防査察車1台購入（東広島市消防局）
	10月1日	高機能消防指令センター更新運用
令和3年	2月3日	高規格救急車1台購入（東広島消防署北分署）
	2月4日	高規格救急車1台購入（東広島消防署西分署）
	3月3日	高規格救急車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	3月4日	高規格救急車1台購入（大崎上島消防署）
	3月26日	救助工作車1台購入（東広島消防署）
	4月1日	職員3人増員（消防職員288人）
	4月1日	高度救助隊発隊

令和4年	2月16日	指揮統制車1台購入（東広島市消防局）
	3月22日	資機材搬送車1台購入（東広島消防署）
	4月1日	職員1人増員（消防職員289人）
令和5年	1月23日	13mブーム付多目的消防ポンプ自動車1台購入（東広島消防署西分署）
	2月14日	東広島消防署南分署改修（長寿命化及び仮眠室の個室化）
	2月20日	東広島消防署高屋分署新庁舎完成
	3月24日	高規格救急車1台購入（竹原消防署忠海分署）
	3月30日	消防ポンプ自動車1台購入（東広島消防署）
	4月1日	東広島消防署高屋分署運用開始（職員11名）
		消防ポンプ自動車2台、高規格救急車1台、事務連絡車1台装備
	4月1日	職員の定数301人
	4月1日	職員2人増員（消防職員291人）
	4月1日	東広島市救急業務システム運用開始
	12月7日	高規格救急車1台購入（東広島消防署南分署）
	12月20日	消防ポンプ自動車1台購入（東広島消防署西分署）
令和6年	3月21日	資機材積載車1台購入（大崎上島消防署）
	3月21日	東広島消防署北分署改修（長寿命化及び仮眠室の個室化）
	4月1日	警防課内に救急対策室を設け4課1室

総務9 消防局機構図



総務10 歴代消防（局）長

区分	歴代	氏 名	就 任 期 間	備 考
西条町消防本部	初	田部 数夫	昭和37. 4. 1 ～ 昭和41. 3. 31	助 役 事務取扱
	2	岡野 静喜	昭和41. 4. 1 ～ 昭和42. 3. 31	
	3	田部 数夫	昭和42. 4. 1 ～ 昭和42. 11. 24	助 役 事務取扱
	4	光野 俊政	昭和42. 11. 25 ～ 昭和44. 4. 30	町 長 事務取扱
西条地区消防組合消防本部	初	光野 俊政	昭和44. 5. 1 ～ 昭和46. 4. 27	管 理 者 事務取扱
	2	武則 一水	昭和46. 4. 28 ～ 昭和46. 9. 30	管 理 者 事務取扱
	3	田部 数夫	昭和46. 10. 1 ～ 昭和49. 12. 1	
	4	武則 一水	昭和49. 12. 2 ～ 昭和50. 6. 30	管 理 者 事務取扱
	5	地土井 久男	昭和50. 7. 1 ～ 昭和53. 10. 31	
	6	北野 雅司	昭和53. 11. 1 ～ 昭和57. 12. 10	
	7	讃岐 照夫	昭和57. 12. 11 ～ 昭和58. 4. 3	管 理 者 事務取扱
	8	畑迫 邦三	昭和58. 4. 4 ～ 昭和61. 3. 31	
	9	讃岐 照夫	昭和61. 4. 1 ～ 昭和61. 6. 30	管 理 者 事務取扱
	10	日下 光明	昭和61. 7. 1 ～ 平成元. 3. 31	
	11	早川 静雄	平成元. 4. 1 ～ 平成 3. 3. 31	
賀茂広域行政組合消防本部	初	早川 静雄	平成 3. 4. 1 ～ 平成 4. 9. 30	
	2	山内 嘉秋	平成 4. 10. 1 ～ 平成 5. 3. 31	常勤副管理者 事務取扱
	3	福永 克昭	平成 5. 4. 1 ～ 平成 6. 3. 31	
	4	重光 照久	平成 6. 4. 1 ～ 平成 8. 3. 31	
	5	宮信 博三	平成 8. 4. 1 ～ 平成 9. 3. 31	
	6	渡邊 博憲	平成 9. 4. 1 ～ 平成11. 3. 31	
	7	上 芳治	平成11. 4. 1 ～ 平成13. 3. 31	
	8	荒谷 泰範	平成13. 4. 1 ～ 平成15. 6. 30	常勤副管理者 事務取扱
	9	友安 義男	平成15. 7. 1 ～ 平成15. 7. 31	
			平成15. 8. 1 ～ 平成17. 2. 6	常勤副管理者 事務取扱

区分	歴代	氏 名	就 任 期 間	備 考
東 広 島 市 消 防 局	初	門 義明	平成17. 2. 7 ～ 平成22. 3. 31	
	2	横山 信明	平成22. 4. 1 ～ 平成24. 3. 31	
	3	宝寿 正義	平成24. 4. 1 ～ 平成25. 3. 31	
	4	米田 国明	平成25. 4. 1 ～ 平成26. 3. 31	
	5	田阪 資啓	平成26. 4. 1 ～ 平成27. 3. 31	
	6	林 芳和	平成27. 4. 1 ～ 平成29. 3. 31	
	7	古川 晃	平成29. 4. 1 ～ 平成31. 3. 31	
	8	石丸 泰三	平成31. 4. 1 ～ 令和 4. 3. 31	
	9	弓場 潤	令和 4. 4. 1 ～ 令和 6. 3. 31	
	10	藤野 義浩	令和 6. 4. 1 ～	

総務11 職員の配置

階級等 区 分		消 防 吏 員								事 務 職 員	総 計	
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士			計
消 防 局		1	1							2		2
	消防総務課		1	1	1	5	1	1	1	11	3	14
	警 防 課			2	1	1	3			7	1	8
	指 令 課			4		4	7 (3)		1	16 (3)		16 (3)
	予 防 課		1		1	5	3			10		10
	計	1	3	7	3	15	14 (3)	1	2	46 (3)	4	50 (3)
東 広 島 消 防 署			1	1	4	13	23 (1)	1	16	59 (1)		59 (1)
	西 分 署			1	2	8	9	1	5	26		26
	高 屋 分 署			1	1	3	4		2	11		11
	南 分 署			1	2	4	7		6	20		20
	北 分 署			1	2	4	8	1	4	20		20
	東 分 署			1	1	5	6		7	20		20
	安芸津分署			1	1	5	6	3	4	20		20
	計		1	7	13	42	63 (1)	6	44	176 (1)		176 (1)
竹 原 消 防 署			1	1	3	10	7	1	10	33		33
	忠 海 分 署			1	1	3	4	1	1	11		11
	計		1	2	4	13	11	2	11	44		44
大崎上島消防署			1		2	6	5	5	2	21		21
派 遣 ・ 出 向					(1)	(2)	(1)			(4)		(4)
総 計		1	6	16	22 (1)	76 (2)	93 (5)	14	59	287 (8)	4	291 (8)

※1 職員定数は301人

※2 ()内は定数外職員を示す。

総務12 職員の年齢構成

階級等	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	総計
平均年齢	58.00	56.50	51.94	46.91	44.01	38.86	32.36	24.19	38.74	48.00	38.86
18歳											
19歳								1	1		1
20歳								5	5		5
21歳								4	4		4
22歳								5	5		5
23歳								5	5		5
24歳								10	10		10
25歳						1		11	12		12
26歳								9	9		9
27歳						3		5	8		8
28歳						5	3	2	10		10
29歳						7	1	1	9		9
30歳						1	2	1	4		4
31歳						6			6		6
32歳					1	5	1		7		7
33歳						10	3		13		13
34歳					3	7	2		12		12
35歳					3	1 (1)			4 (1)		4 (1)
36歳					4 (1)	3			7 (1)		7 (1)
37歳					4	5			9		9
38歳					3	3	1		7		7
39歳				2	6	2			10		10
40歳				(1)	7	4			11 (1)		11 (1)
41歳				1	1	3			5	1	6
42歳				3	3				6		6
43歳					3		1		4		4
44歳					(1)				(1)		(1)
45歳				1	8	3			12		12
46歳				3	1	2			6	1	7
47歳			1	1	2	1			5		5
48歳			1	1	3	2			7		7
49歳			2	3	4	10			19	1	20
50歳			3	2	5	4			14		14
51歳			1		1	1			3		3
52歳			2	1	2	2			7		7
53歳		1	2	2	6	1			12		12
54歳			1		1				2		2
55歳		2		1	2	1			6		6
56歳				1	1				2	1	2
57歳			1		1				2		2
58歳	1	1	2		1				5		5
59歳		2							2		2
小計	1	6	16	22 (1)	76 (2)	93 (1)	14	59	287 (4)	4	291 (4)
60歳											
61歳											
62歳						(1)			(1)		(1)
63歳											
64歳						(3)			(3)		(3)
65歳											
小計						(4)			(4)		(4)
総計	1	6	16	22 (1)	76 (2)	93 (5)	14	59	287 (8)	4	291 (8)

※ ()内は定数外職員を示す。

総務13 消防吏員の学校関係入校状況

区 分			令和元(2019)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広島県消防学校	初 任 教 育		10	12	11	9	5
	幹部教育	初 級 幹 部 科		※		2	
		中 級 幹 部 科	2		3		3
	専科教育	救 急 科	18	14	9	8	4
		救 助 科	4	4	4	4	4
		特 殊 災 害 科			3		3
		火 災 調 査 科		3			3
		予 防 査 察 科	防 火 査 察 課 程			2	
			消 防 用 設 備 等 課 程			1	
		危 険 物 科	2		2		2
		警 防 課	2			2	
	特別教育	現 場 指 揮 者 養 成 教 育		3		3	
		救急救命士教育コース	2		2	2	2
		消 防 団 員 教 育 担 当					
		ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習	2	※	2	2	2
		上 級 救 助 隊 員 コース		3		3	
		多数傷病者訓練指導者育成コース	2		※		
消防大学校	新 任 消 防 長 ・ 学 校 長 科		1			1	
	上 級 幹 部 科						1
	幹 部 科		1	※	1		2
	警 防 科				1		1
	救 助 科		1			1	
	火 災 調 査 科		1			1	
	高度救助・特別高度救助コース				1		
	消 防 団 活 性 化 推 進 コース						1

※ 新型コロナウイルスの影響により中止

総務14 消防吏員の資格免許取得状況

種 別		消防正監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 副 士 長	消防士	計	
自動車運 転免許証	大 型		3	10	15(1)	52(2)	48(1)	4	2	134(4)
	中 型				3	10	27(1)	5	7	52(1)
	中型(8t限定)	1	3	6	4	12	11(3)	1		38(3)
	準 中 型					1	4	1	9	15
	準中型(5t限定)					1	4	2	8	15
	普 通				1	2	1		27	31
一・二級小型船舶操縦士			2	8	10(1)	32	24(2)	3	2	81(3)
潜 水 士			2	12	11(1)	42(1)	59(4)	9	24	159(6)
酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者			1	11	16(1)	31(1)	9(4)		1	69(6)
小型移動式クレーン			1	5	11(1)	34(1)	35	2	3	91(2)
玉 掛			2	5	12(1)	34(1)	44(1)	4	11	112(3)
第 一 種 衛 生 管 理 者			2	2	1	1(1)				6(1)
衛 生 推 進 者			4	10	2					16
第一級陸上特殊無線技士			1	2	2(1)	9	13(1)			27(2)
第二級陸上特殊無線技士			1	3	8	21	29(1)	4	37	103(1)
第三級陸上特殊無線技士			4	10	13	43(2)	51(2)	9	13	144(4)
救 急 救 命 士			2	8	11	24	27(1)	3	10	85(1)

※ ()内は定数外職員を示す。

警

防

火災件数 1 2 3 件

死 者（3 0 日死者含む） 0 人

負傷者 1 1 人

損害額 1 0 2, 9 2 4 千円

救急出動件数 1 1, 7 4 2 件

搬送件数 1 0, 1 4 9 件

搬送人員 1 0, 2 5 8 人

救助出動件数 1 5 7 件

救助人員 7 2 人



警防1 令和5年における火災発生状況（令和6年3月31日現在）

1 総火災件数は123件、前年より7件の減少

火災種別でみると、建物火災が34件、林野火災が23件、車両火災が13件、その他の火災が53件発生しています。

※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどによるものです。

2 火災による死傷者数は11人、前年より2人の減少

火災による死傷者は11人（前年比2人減）となっています。

死者については、0人（前年比5人減）、

負傷者については、11人（前年比3人増）となっています。

3 出火原因の第1位は「火入れ」

第1位は「火入れ」29件（前年比19件増）、

第2位は「たき火」（ごみ焼き、虫焼き火含む）27件（前年比8件減）、

第3位は「放火の疑い」6件（前年比5件減）の順となっています。



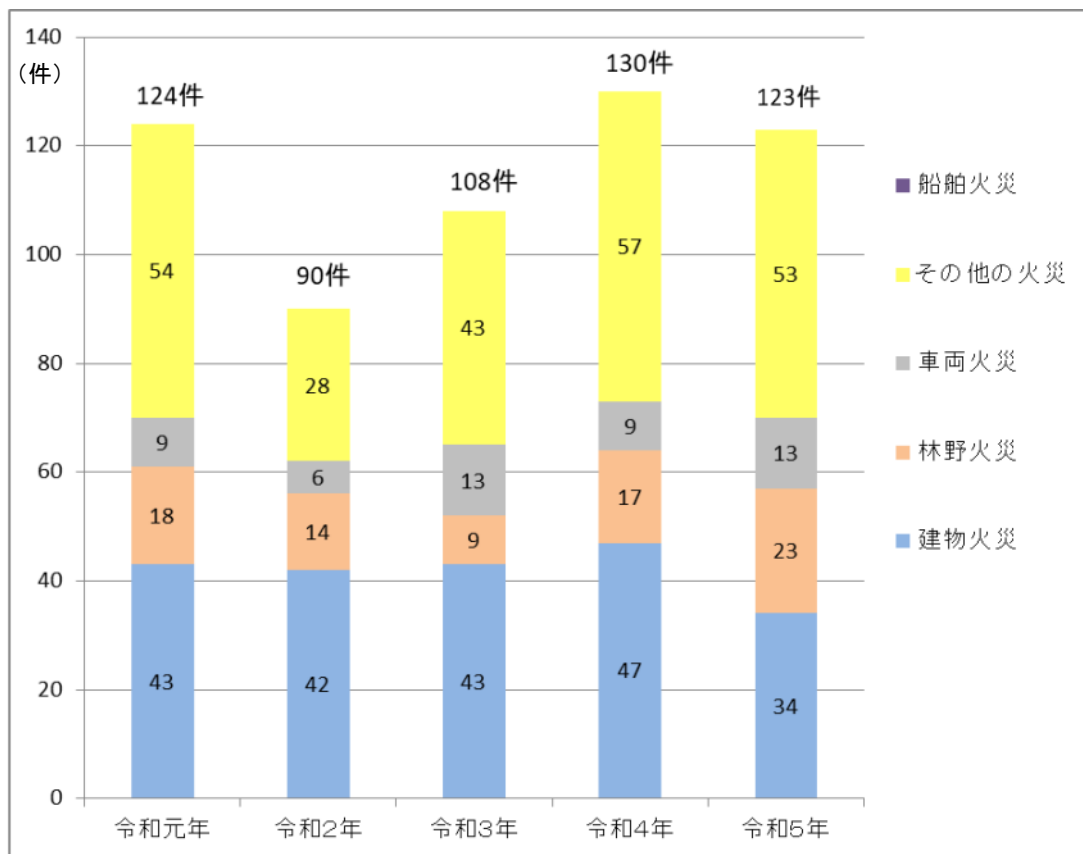
警防 2 火災概況（過去5年間）

火災損害等の 区分 年 別 地 区 別		火 災 件 数							焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 人 員
		総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 数	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	総 数	全 損	半 損	小 損	
令和元(2019)年	東 広 島 市	100	33	17	6			44	48	9	3	23	13	23	5		18	46
	竹 原 市	21	10	1	1			9	16	3	1	4	8	6	2		4	9
	大 崎 上 島 町	2			1			1										
	山 陽 道	1			1													
	合 計	124	43	18	9			54	64	12	4	27	21	29	7		22	55
令和2年	東 広 島 市	74	35	14	2			23	47	18	2	13	14	28	12		16	59
	竹 原 市	10	6		1			3	7	3		3	1	5	3		2	5
	大 崎 上 島 町	3	1					2	1		1							
	山 陽 道	3			3													
	合 計	90	42	14	6			28	55	21	3	16	15	33	15		18	64
令和3年	東 広 島 市	86	35	9	7			35	42	12	2	11	17	23	3		20	41
	竹 原 市	14	8					6	12	5		4	3	7	3		4	16
	大 崎 上 島 町	2						2										
	山 陽 道	5			5				1			1						
	管 外	1			1													
	合 計	108	43	9	13			43	55	17	2	16	20	30	6		24	57
令和4年	東 広 島 市	107	38	16	6			47	62	19	2	10	31	30	9	1	20	69
	竹 原 市	12	4	1				7	4			3	1	3			3	8
	大 崎 上 島 町	7	5		1			1	11	7		4		3	1		2	7
	山 陽 道	4			2			2										
	合 計	130	47	17	9			57	77	26	2	17	32	36	10	1	25	84
令和5年	東 広 島 市	105	31	22	9			43	53	17	2	12	22	26	4	2	20	65
	竹 原 市	9	2	1				6	4	1		1	2	1	1			2
	大 崎 上 島 町	4	1					3	1			1						
	山 陽 道	5			4			1										
	合 計	123	34	23	13			53	58	18	2	14	24	27	5	2	20	67

死 傷 者		焼 損 面 積			損 害 額 (千 円)							
死 者	負 傷 者	建物(m ²)		林 野 (a)	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
		床面積	表面積									
	18	3,352	171	520	121,480	66,607	42,595		2,175			10,103
1	4	492	59	1	17,520	12,114	5,202		122			82
					3,954				3,672			282
					9				9			
1	22	3,844	230	521	142,963	78,721	47,797		5,978			10,467
3	17	3,155	21	105	138,079(504)	87,561	48,967	1	603			947(504)
		394			7,425	5,414	1,996		11			4
		5			134	134						
					1,946				1,946			
3	17	3,554	21	105	147,584(504)	93,109	50,963	1	2,560			951(504)
	14	3,078	35	97	255,564	112,987	141,162		1,238			177
2	2	399	15	27	44,990	40,604	3,849					537
			9		60,528	503	3,689		56,216			120
					132				132			
2	16	3,477	59	124	361,214	154,094	148,700		57,586			834
4	7	2,325	4	36	144,103(12)	88,536	53,616(12)		1,074			877
1		42	4	11	997	947	39					11
	1	560	4	1	12,327	11,739	559		29			
					211				211			
5	8	2,927	12	48	157,638(12)	101,222	54,214(12)		1,314			888
	10	1,929	116	105	101,240	73,383	13,088		13,127			1,642
		94		4	1,672	1,382	290					
	1		1		12	12						
	11	2,023	117	109	102,924	74,777	13,378		13,127			1,642

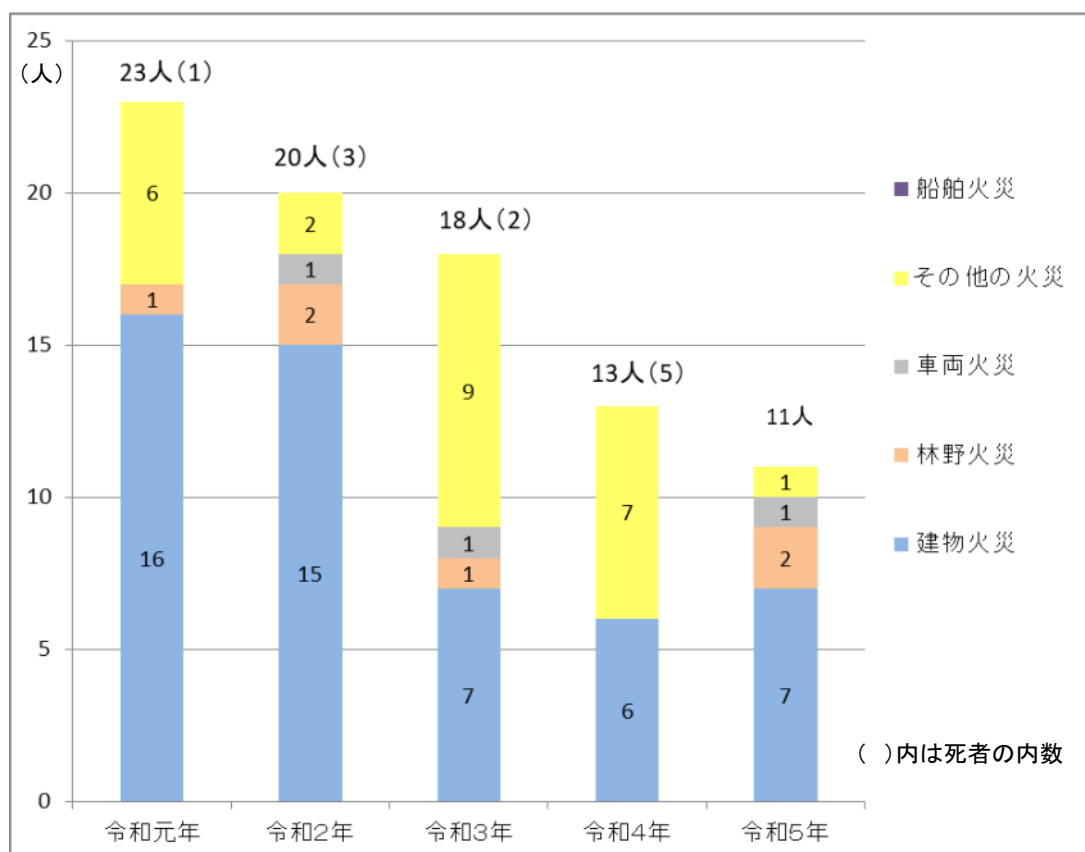
※ () 内は爆発の内数 ※調査中のものも含まれるため数値が変わる場合があります。

警防3 火災件数の推移（過去5年間）



※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどで、火災に至ったものです。

警防4 火災による死傷者数の推移（過去5年間）



※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどで、火災に至ったものです。

警防5 地区別・原因別火災発生状況（過去5年間）

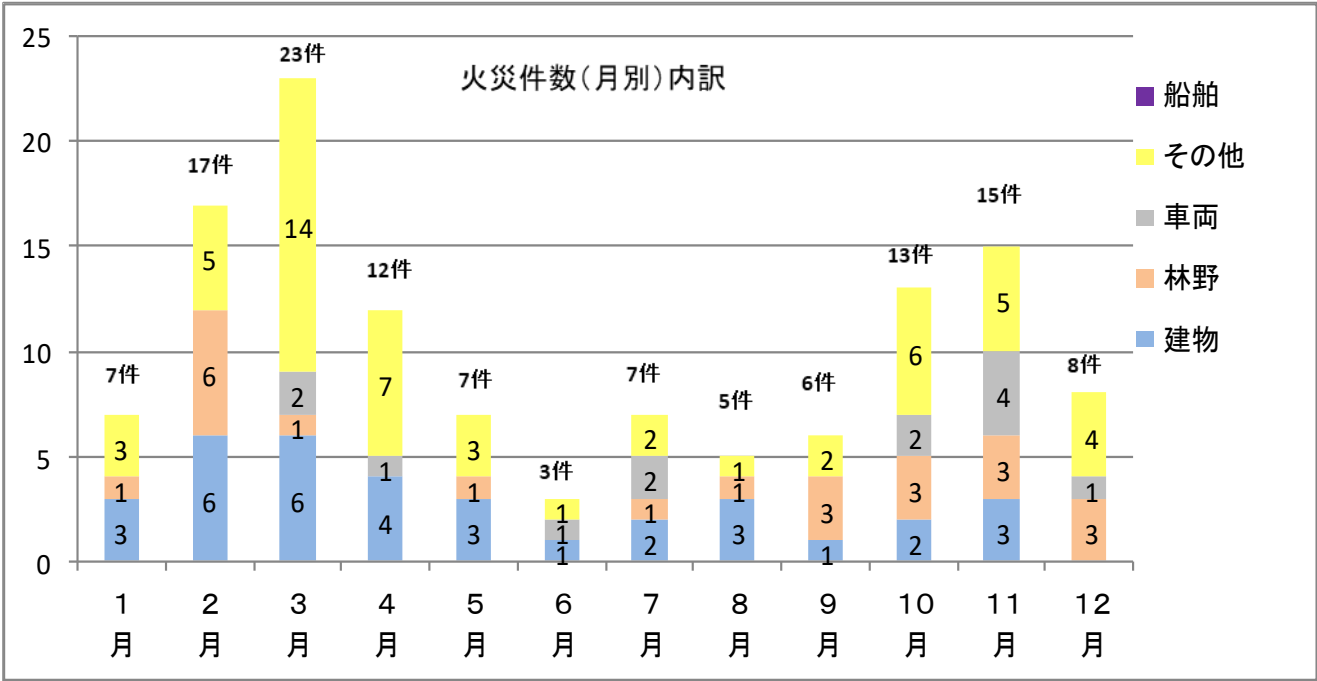
(件)

年 別	令和元(2019)年				令和2年				令和3年				令和4年					令和5年			
地区別 原因別	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道	管 外	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道
たばこ	8				2	2			3				5	3							
たき火【虫焼火含む】	29	3			24		3		21		1		30	3	2			23	4		
こんろ	4				5				4	1			4					5			
放火・放火の疑い	11	1			4				9				11					6			
火入れ	5				6	1			8	4			9	1				26	2	1	
電気装置・電気機器	4				4	1		1	4				7						1		
電灯・電話の配線	2		1		3	1			3				5					1			
配線器具	1	1	1		1				2	1			2	1	1			1	1		
ストーブ	1				4				1					1	1			1			
ボイラー・排気管	1	1							1							1		2			
マッチ・ライター					2					1			2								
灯火		1											1								
溶接器・切断機	2	1			1				2												
火遊び	1				1				3				1					2			
焼却炉		1			1				1				1								
取灰	1	1											2	1				5			
煙突煙道		1																1			
風呂・かまど	1	2			1				2				1		1						
内燃機関													2								
衝突の火花	1																				
こたつ										1											
その他	16	6		1	6	4		1	11	4	1	5	18	2	1	2		19	1	3	4
不明・調査中	12	2			9	1		1	11	2			6		1	1	1	13			1
小計	100	21	2	1	74	10	3	3	86	14	2	5	107	12	7	4	1	105	9	4	5
合計	124				90				108				130					123			

警防 6 火災概況（月別）

令和 5 年

火災件数 焼損棟数 地区別	火 災 件 数							焼 損 棟 数				
	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	総 数	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や
東 広 島 市	105	31	22	9			43	53	17	2	12	22
竹 原 市	9	2	1				6	4	1		1	2
大崎上島町	4	1					3	1			1	
山 陽 道	5			4			1	0				
合 計	123	34	23	13			53	58	18	2	14	24
1 月	7	3	1				3	5	1		1	3
2 月	17	6	6				5	6	1	1	1	3
3 月	23	6	1	2			14	16	6		4	6
4 月	12	4		1			7	9	4	1	3	1
5 月	7	3	1				3	4	1		2	1
6 月	3	1		1			1	1				1
7 月	7	2	1	2			2	2	2			
8 月	5	3	1				1	3				3
9 月	6	1	3				2	5	2		1	2
10月	13	2	3	2			6	3	1		1	1
11月	15	3	3	4			5	3			1	2
12月	8		3	1			4	1				1



警防 7 救急ヘリコプター要請状況及び搬送状況

区分 年別	救急ヘリ要請件数			救急ヘリ搬送件数										陸路 搬送等
	(内訳)		要請種別	(内訳)					(内訳)					
	要請種別			事故種別					担当ヘリ※					
	初動 要請	現場 要請		急病	交通	一般 負傷	転院 搬送	その他※	ドクヘリ	防災ヘリ	消防ヘリ	県外ヘリ		
令和元 (2019)年	72	28	44	55	17	10	6	4	18	50	1	4		17
令和2年	63	22	41	49	10	8	15	7	9	45	1	2	1	14
令和3年	61	25	36	41	10	14	4	3	10	39	1	1		20
令和4年	48	17	31	40	8	8	9	3	12	33	1	5	1	8
令和5年	65	25	40	48	6	17	6	7	12	44		4		17

※その他：火災、運動競技、労働災害、自損行為

ドクヘリ：広島県ドクターヘリコプター

基地：広島ヘリポート（広島市西区観音新町）

医療機器や医薬品を装備し、医師、看護師が搭乗。救命治療を行う専用のヘリコプター。

傷病者のヘリ搬送の第一要請先。

防災ヘリ：広島県防災ヘリコプター

基地：広島県防災航空センター（広島県三原市本郷町・広島空港隣接）

救助活動等が必要な場合や、広島県ドクターヘリが出動できない場合に要請。

消防ヘリ：広島市消防ヘリコプター

基地：広島ヘリポート（広島市西区観音新町）

救助活動等が必要な場合や、広島県ドクターヘリが出動できない場合に要請。



広島県ドクターヘリコプター



広島県防災ヘリコプター



広島市消防ヘリコプター

警防 8 救急概況（過去5年間）

年 別 区 分 地 区 別		出 動 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別					
					火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技
令和元(2019)年	東 広 島 市	7,315	6,649	6,752	46		4	661	73	46
	竹 原 市	1,408	1,325	1,344	8		1	117	15	3
	大崎上島町	484	181	186				14	13	2
	山 陽 道	78	57	85	4			44		
	管 外	1						1		
	合 計	9,286	8,212	8,367	58		5	837	101	51
令和2年	東 広 島 市	6,598	6,053	6,118	57	2	2	546	73	32
	竹 原 市	1,224	1,138	1,151	6			90	12	4
	大崎上島町	375	113	113				10	7	2
	山 陽 道	47	32	35	3			20	1	
	管 外	4	3	4						
	合 計	8,248	7,339	7,421	66	2	2	666	93	38
令和3年	東 広 島 市	7,587	6,944	7,046	52		1	636	83	47
	竹 原 市	1,409	1,322	1,334	10	1	2	83	12	1
	大崎上島町	428	130	130			2	11	1	
	山 陽 道	55	40	47	5			28	1	
	管 外	1	1	1						
	合 計	9,480	8,437	8,558	67	1	5	758	97	48
令和4年	東 広 島 市	8,786	7,881	7,932	51	1	2	605	81	50
	竹 原 市	1,545	1,410	1,422	5		4	117	8	4
	大崎上島町	503	153	153	1		1	16	5	1
	山 陽 道	58	47	51	2			24		
	管 外	2	1	1				1		
	合 計	10,894	9,492	9,559	59	1	7	763	94	55
令和5年	東 広 島 市	9,661	8,516	8,607	64		2	723	91	55
	竹 原 市	1,565	1,462	1,478	3		1	99	10	8
	大崎上島町	450	124	124	1		1	18	10	4
	山 陽 道	64	47	49	6			28	1	
	管 外	2						1		
	合 計	11,742	10,149	10,258	74	0	4	869	112	67

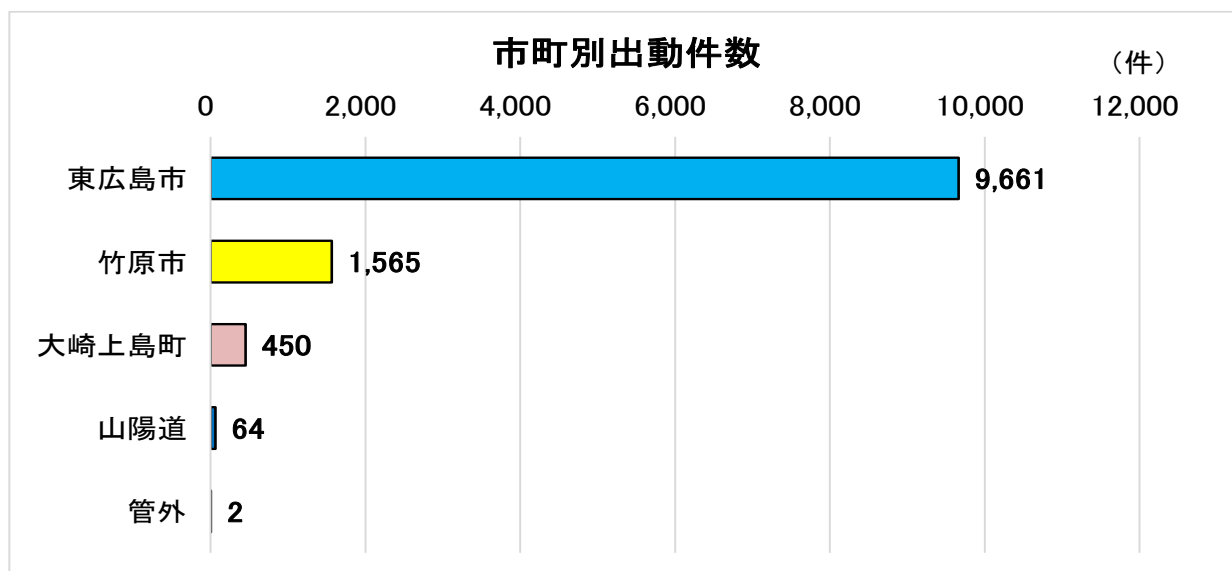
※ 1日平均出動件数・搬送人員は、小数点第3位を四捨五入

出 動 件 数							不 搬 送	一 出 日 動 平 件 均 数	一 搬 日 送 平 人 均 員
一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
				転 院	医 搬 師 送	そ の 他			
1,002	31	58	4,314	1,052	4	24	666	20.04	18.50
208	2	11	796	246		1	83	3.86	3.68
63		2	280	106		4	303	1.33	0.51
		1	27			2	21	0.21	0.23
							1	0.00	0.00
1,273	33	72	5,417	1,404	4	31	1,074	25.44	22.92
986	20	66	3,832	954	3	25	545	18.03	16.72
202	1	5	697	202	1	4	86	3.34	3.14
71		2	197	84		2	262	1.02	0.31
2			21				15	0.13	0.10
			1		1	2	1	0.01	0.01
1,261	21	73	4,748	1,240	5	33	909	22.53	20.28
1,074	29	65	4,467	1,076	4	53	643	20.78	19.30
222	6	8	807	248	1	8	87	3.86	3.65
72	1	3	236	96	1	5	298	1.17	0.36
2			19				15	0.15	0.13
			1					0.00	0.00
1,370	36	76	5,530	1,420	6	66	1,043	25.96	23.44
1,264	20	64	5,365	1,209	10	64	905	24.07	21.73
286	2	6	872	233	1	7	135	4.23	3.90
102		3	273	97		4	350	1.38	0.42
2			29			1	11	0.16	0.14
			1				1	0.01	0.00
1,654	22	73	6,540	1,539	11	76	1,402	29.85	26.19
1,371	27	62	5,871	1,312	17	66	1,145	26.47	23.58
230		10	926	265	1	12	103	4.29	4.05
72		5	249	88		2	326	1.23	0.34
1			26			2	17	0.17	0.13
					1		2	0.01	0.00
1,674	27	77	7,072	1,665	19	82	1,593	32.17	28.10

警防 9 救急概況（月別）

区 分 地区別 月 別	出 動 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別					
				火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技
東 広 島 市	9,661	8,516	8,607	64		2	723	91	55
竹 原 市	1,565	1,462	1,478	3		1	99	10	8
大崎上島町	450	124	124	1		1	18	10	4
山 陽 道	64	47	49	6			28	1	
管 外	2						1		
合 計	11,742	10,149	10,258	74	0	4	869	112	67
1 月	1,071	910	918	3			76	3	2
2 月	793	685	695	6			48	12	4
3 月	898	761	773	13			73	5	3
4 月	867	757	769	8			63	11	12
5 月	1,030	896	906	8			94	10	4
6 月	909	788	791	1		1	58	10	12
7 月	1,074	931	937	6		1	71	16	4
8 月	1,033	920	928	6		2	83	7	4
9 月	965	830	839	1			59	7	4
10 月	1,048	904	918	4			84	8	9
11 月	936	798	803	9			78	10	5
12 月	1,118	969	981	9			82	13	4

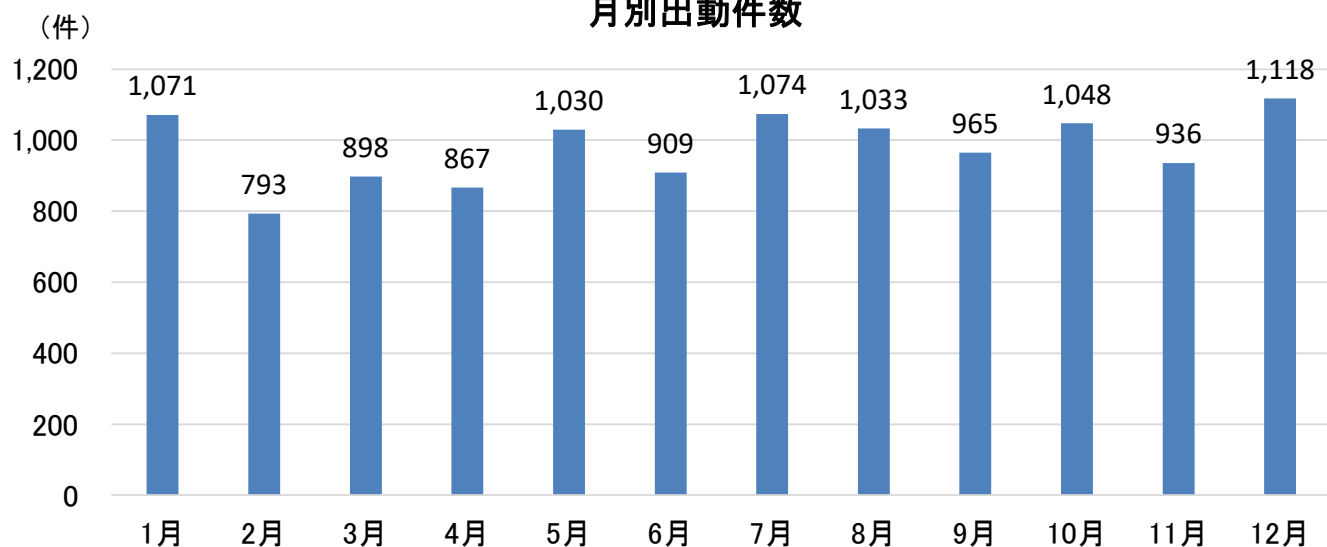
※ 1日平均出動件数・搬送人員は、小数点第3位を四捨五入



令和 5 年

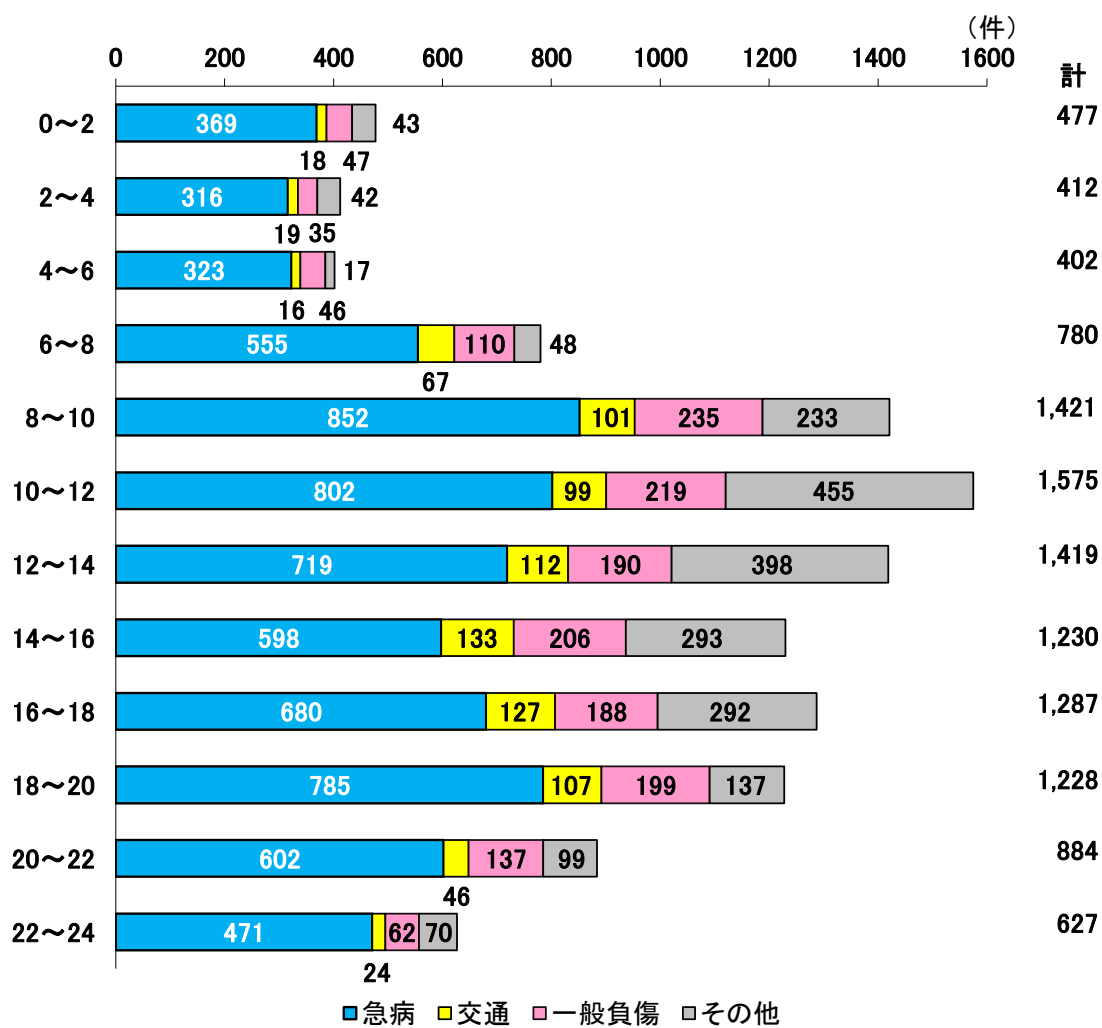
出 動 件 数							不 搬 送	一 出 日 動 平 件 均 数	一 搬 日 送 平 人 均 員
一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
				転 院	医 搬 師 送	そ の 他			
1,371	27	62	5,871	1,312	17	66	1,145	26.47	23.58
230		10	926	265	1	12	103	4.29	4.05
72		5	249	88		2	326	1.23	0.34
1			26			2	17	0.17	0.13
					1		2	0.01	0.00
1,674	27	77	7,072	1,665	19	82	1,593	32.17	28.10
139	2	10	702	127	1	6	161		
120	1	7	485	106		4	108		
125	1	7	509	148	1	13	137		
138	1	2	503	120	2	7	110		
155	4	7	590	150	3	5	134		
121	2	10	531	153		10	121		
132	4	8	691	133	3	5	143		
134	4	3	660	120	4	6	113		
143	1	9	579	157	1	4	135		
175		8	610	143	1	6	144		
137	3	2	559	121	1	11	138		
155	4	4	653	187	2	5	149		

月別出動件数



警防 1 0 時間別救急出動件数

令和 5 年



警防 1 1 年齢・事故種別搬送状況

令和 5 年 (人)

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児							2			5	21	28
乳幼児				26			84	1		396	33	540
少年			2	59	1	27	55	1	2	165	17	329
成人	2			527	81	31	262	15	38	2,008	422	3,386
高齢者	7			192	21	4	1,102	3	8	3,561	1,077	5,975
計	9		2	804	103	62	1,505	20	48	6,135	1,570	10,258

※1 新生児・・・ 生後 2 8 日未満

※2 乳幼児・・・ 生後 2 8 日以上満 7 歳未満

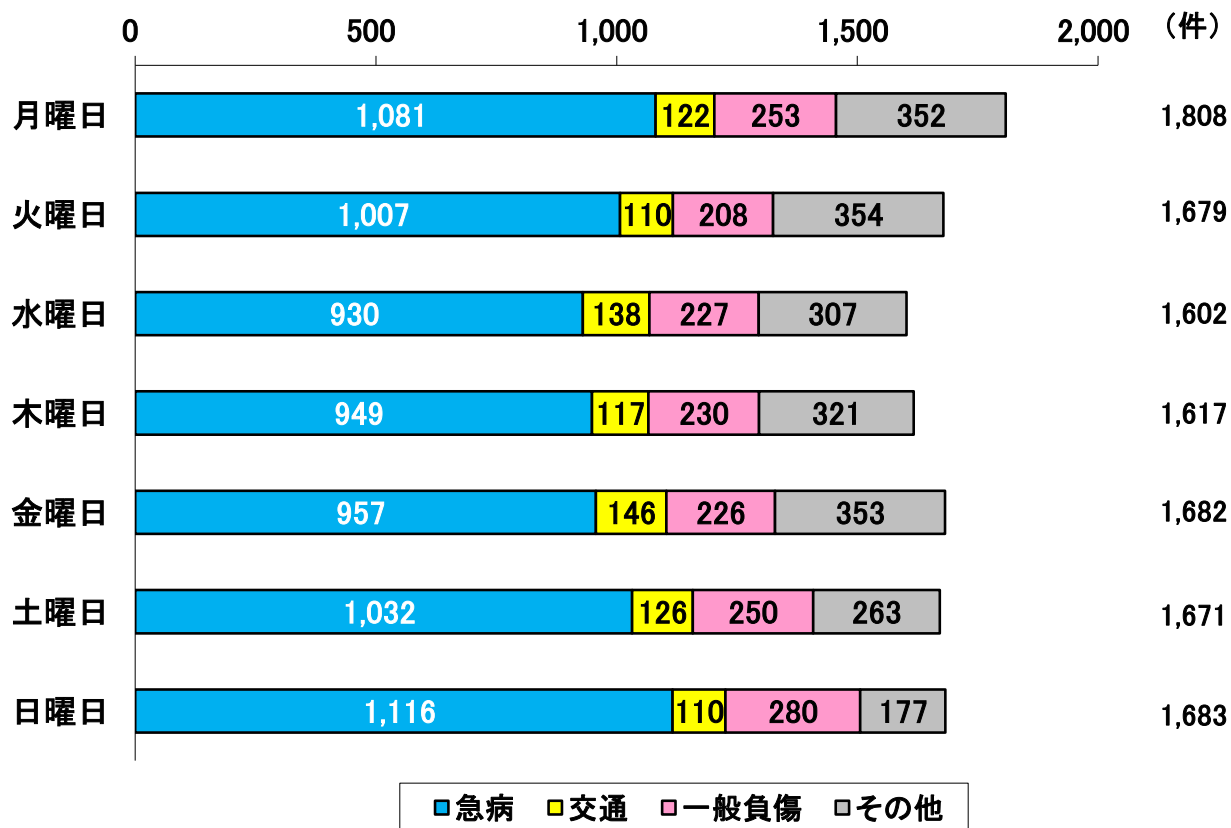
※3 少年・・・ 満 7 歳以上満 1 8 歳未満

※4 成人・・・ 満 1 8 歳以上満 6 5 歳未満

※5 高齢者・・・ 満 6 5 歳以上

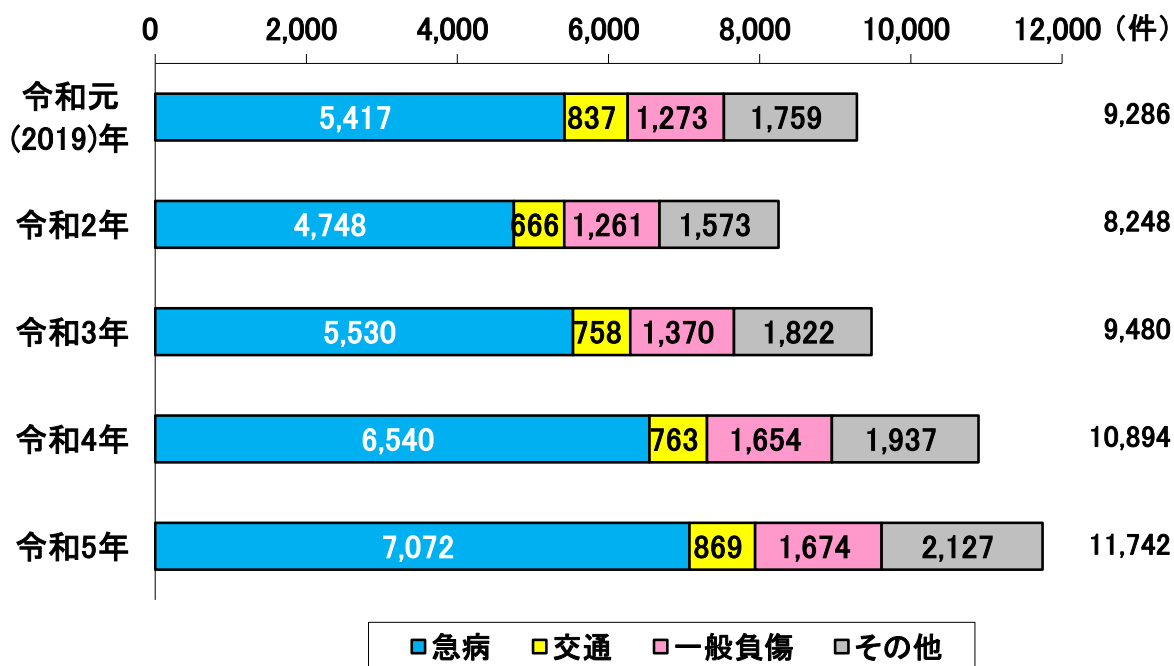
警防1 2 曜日別救急出動件数

令和5年



警防1 3 救急出動件数の推移 (過去5年間)

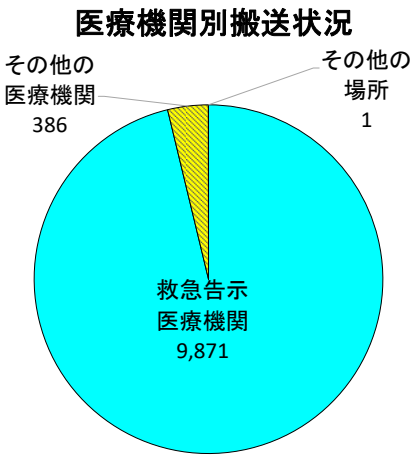
令和5年



警防14 事故種別医療機関別搬送状況

令和5年（件）

告示の別等	種別 開設者別		急病		交通事故		一般負傷		その他		計	
				内管外		内管外		内管外		内管外		内管外
救急告示医療機関	国立		2,994	240	311	30	583	45	1,251	336	5,139	651
	公立		262	31	26	5	81	1	95	68	464	105
	公的		91	44	5	5	8	3	56	53	160	105
	私的	病院	2,577	131	420	7	726	26	353	91	4,076	255
		診療所	7		9		14		2		32	
	計		5,931	446	771	47	1,412	75	1,757	548	9,871	1,116
その他の医療機関	国立		11						2		13	
	公立		15		8		47		31		101	
	公的											
	私的	病院	18	14	1	1	1	1	12	11	32	27
		診療所	159	2	24	1	45		12	1	240	4
	計		203	16	33	2	93	1	57	12	386	31
計	国立		3,005	240	311	30	583	45	1,253	336	5,152	651
	公立		277	31	34	5	128	1	126	68	565	105
	公的		91	44	5	5	8	3	56	53	160	105
	私的	病院	2,595	145	421	8	727	27	365	102	4,108	282
		診療所	166	2	33	1	59		14	1	272	4
	計		6,134	462	804	49	1,505	76	1,814	560	10,257	1,147
その他の場所	接骨院等											
	その他		1	1							1	1
	計		1	1							1	1
合計			6,135	463	804	49	1,505	76	1,814	560	10,258	1,148



(用語の説明)

救急告示医療機関：救急病院等を定める省令に基づき、
県知事により告示された施設

国立：国が支援している病院
(管内では、東広島医療センターなど)

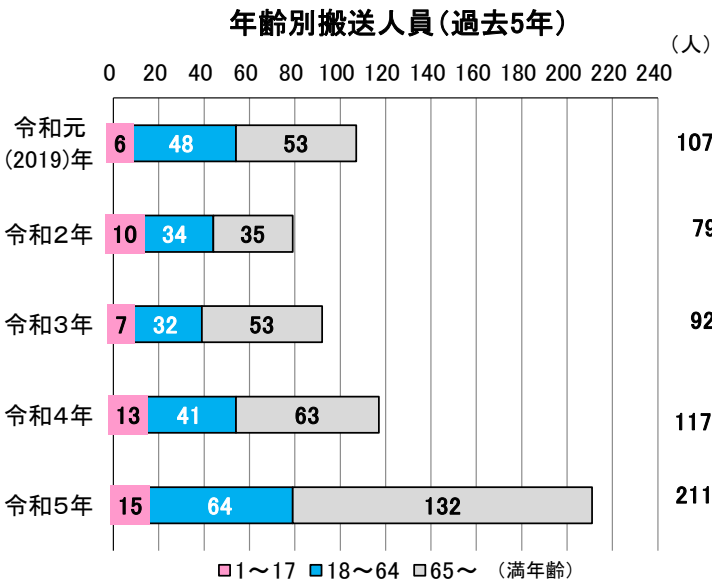
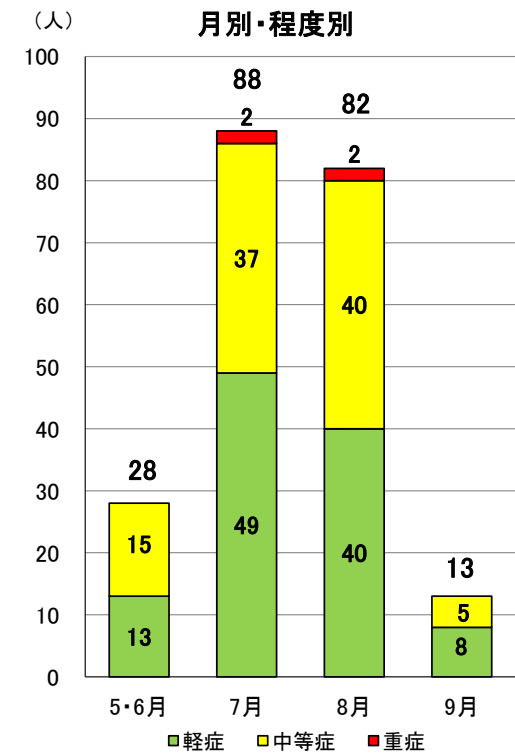
公立：都道府県市町村が運営している病院
(管内では、県立安芸津病院など)

公的：その他の公的機関が運営している病院
(管内では、休日診療所など)

その他の場所：広島市消防ヘリコプター、広島県防災
ヘリコプターによる搬送のための
ヘリポート等

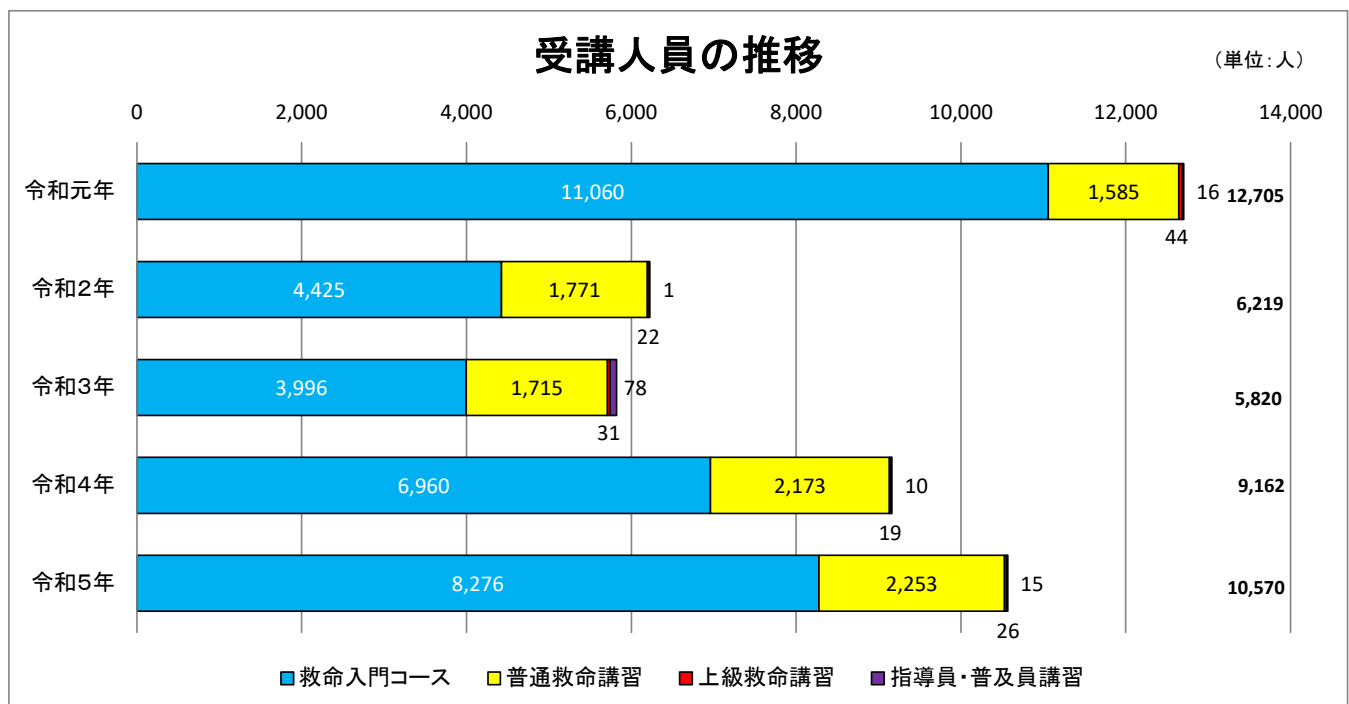
警防15 熱中症による搬送状況（過去5年間）

年	月	搬送 人員数	男性	女性	満 年 齢 （ 歳 ）						程 度		
					～12	13～17	18～39	40～64	65～74	75～	軽症	中等症	重症
令和元 (2019)年	5・6	15	10	5			5	4	1	5	4	10	1
	7	24	19	5	1	2	5	5	4	7	7	16	1
	8	44	27	17	1	1	10	7	5	20	25	18	1
	9	24	18	6		1	4	8	8	3	9	15	0
	合計	107	74	33	2	4	24	24	18	35	45	59	3
令和2年	5・6	6	4	2	3		1	1		1	3	3	
	7	7	5	2		1		3	1	2	1	6	
	8	58	34	24	3	3	13	13	12	14	24	29	5
	9	8	5	3			2	1	1	4	5	3	
	合計	79	48	31	6	4	16	18	14	21	33	41	5
令和3年	5・6	15	9	6	1	2	1	4	1	6	6	8	1
	7	32	21	11		1	6	5	8	12	14	18	
	8	39	28	11		2	11	2	10	14	18	21	
	9	6	6	0	1		1	2		2	1	5	
	合計	92	64	28	2	5	19	13	19	34	39	52	1
令和4年	5・6	21	17	4		2	6	3	4	6	13	8	
	7	44	26	18	2	3	6	9	6	18	19	24	1
	8	41	19	22		5	3	8	10	15	15	25	1
	9	11	9	2		1	3	3	1	3	5	6	
	合計	117	71	46	2	11	18	23	21	42	52	63	2
令和5年	5・6	28	20	8	2	3	2	4	6	11	13	15	
	7	88	57	31	5		9	20	12	42	49	37	2
	8	82	42	40	2	1	10	15	12	42	40	40	2
	9	13	7	6	1	1	2	2	2	5	8	5	
	合計	211	126	85	10	5	23	41	32	100	110	97	4



警防16 応急手当講習実施状況（過去5年間）

種別 年別 地区別	救命入門 コース		普通救命講習 Ⅰ～Ⅲ		上級救命講習		その他 (指導員・ 普及員講習)		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和元(2019)年	307	11,060	96	1,585	1	44	3	16	407	12,705
東広島市	244	8,820	72	1,383	1	44	3	16	320	10,263
竹原市	40	1,601	16	125					56	1,726
大崎上島町	23	639	8	77					31	716
令和2年	168	4,425	71	1,771	2	22	1	1	242	6,219
東広島市	153	4,143	56	1,642	2	22	1	1	212	5,808
竹原市	7	103	11	81					18	184
大崎上島町	8	179	4	48					12	227
令和3年	145	3,996	80	1,715	2	31	3	78	230	5,820
東広島市	130	3,504	68	1,627	2	31	3	78	203	5,240
竹原市	8	226	6	46					14	272
大崎上島町	7	266	6	42					13	308
令和4年	265	6,960	109	2,173	2	19	2	10	378	9,162
東広島市	229	6,154	94	2,043	2	19	2	10	327	8,226
竹原市	21	440	12	109					33	549
大崎上島町	15	366	3	21					18	387
令和5年	280	8,276	117	2,253	1	26	2	15	400	10,570
東広島市	217	6,431	84	1,955	1	26	2	15	304	8,427
竹原市	48	1,446	20	180					68	1,626
大崎上島町	15	399	13	118					28	517

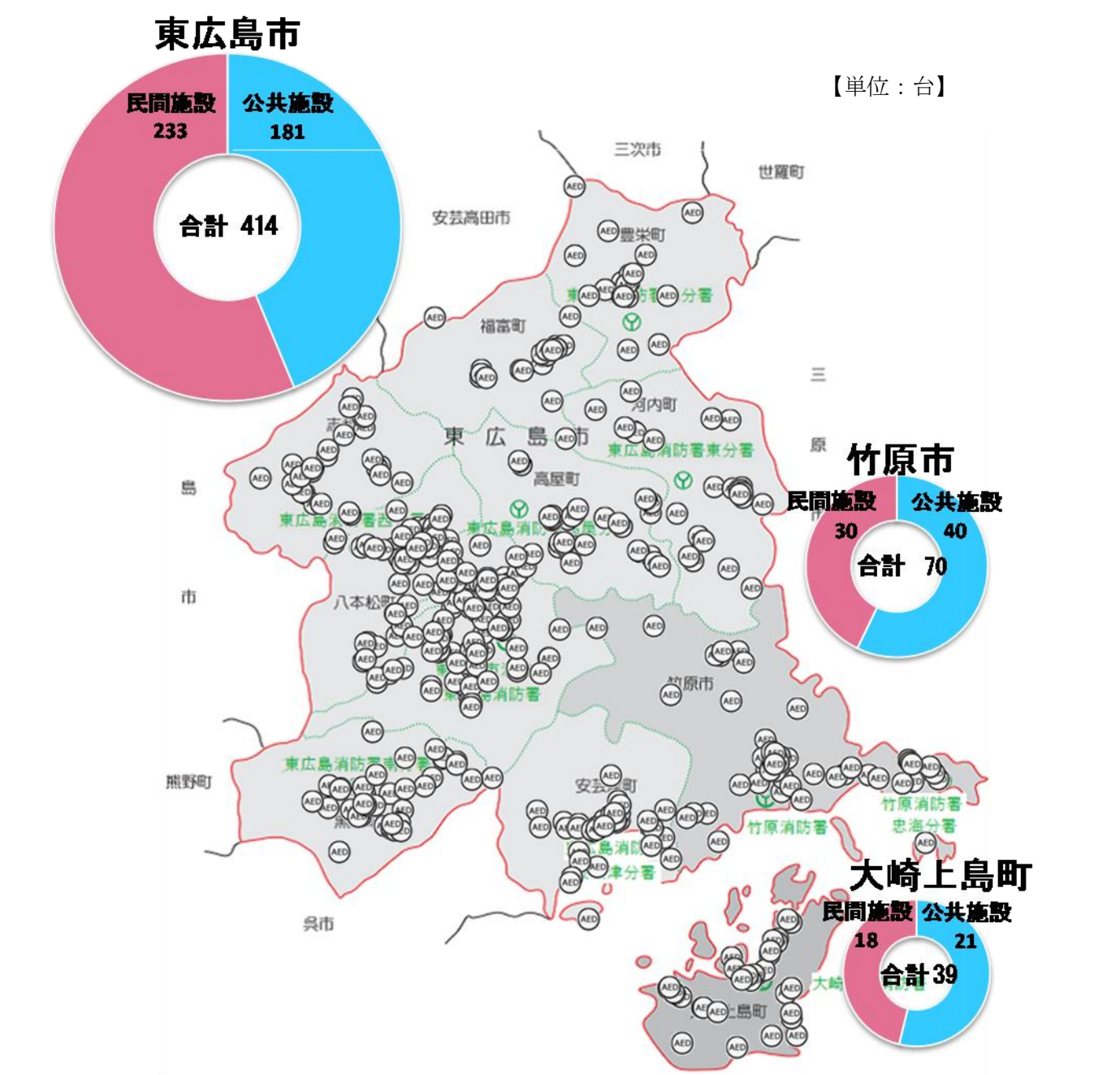


警防 1 7 AED認定状況（東広島市AED提供協力施設公表制度）

平成27年10月1日からAED提供協力施設公表制度を開始しました。
管内のAEDを設置した施設で、緊急の場合に、保有しているAEDを無償で提供して頂ける施設について、認定及び公表する制度です。

【市町別AED提供協力事業施設】

	公共		民間		総計	
	施設数	台数	施設数	台数	施設数	台数
東広島市	170	181	202	233	372	414
竹原市	39	40	30	30	69	70
大崎上島町	17	21	18	18	35	39
合計	226	242	250	281	476	523



警防18 救助概況（過去5年間）

地区別 種 別 年 別		総 計			火 災			交 通 事 故			水 難 事 故			風 水 害 等 自 然 災 害		
		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
令和元（2019）年	東 広 島 市	144	78	56	29	29	3	62	26	29	3	2	2			
	竹 原 市	24	16	10	7	7		14	7	8	1	1	1			
	大崎上島町	4						2								
	山 陽 道	28	6	3	3	3		23	3	3						
	管 外	1						1								
	合 計	201	100	69	39	39	3	102	36	40	4	3	3			
令和2年	東 広 島 市	138	72	51	34	34	7	49	15	21	1			1	1	2
	竹 原 市	28	21	14	7	7		13	6	6						
	大崎上島町	2														
	山 陽 道	9	5	3	3	3		5	2	3						
	管 外															
	合 計	177	98	68	44	44	7	67	23	30	1			1	1	2
令和3年	東 広 島 市	151	81	82	29	29	2	68	33	36				3	3	31
	竹 原 市	24	14	23	4	4		6	3	4	2	2	2	4	4	16
	大崎上島町	2	2	1							2	2	1			
	山 陽 道	11	7	2	5	5		6	2	2						
	管 外															
	合 計	188	104	108	38	38	2	80	38	42	4	4	3	7	7	47
令和4年	東 広 島 市	120	67	50	27	27	4	39	13	18	4	3	4			
	竹 原 市	33	18	17	4	4	0	17	5	6	2	2	4			
	大崎上島町	4	4	4				1	1	1	2	2	2			
	山 陽 道	7	3	2	2	2	1	5	1	1						
	管 外															
	合 計	164	92	73	33	33	5	62	20	26	8	7	10			
令和5年	東 広 島 市	120	80	54	27	27	2	63	36	36						
	竹 原 市	20	13	13	1	1		10	7	8	1	1	1			
	大崎上島町	5	3	3				2	1	1						
	山 陽 道	11	5	1	4	4		7	1	1						
	管 外	1	1	1				1	1	1						
	合 計	157	102	72	32	32	2	83	46	47	1	1	1			

機械等による事故			建物等による事故			ガス及び酸欠事故			破 裂 事 故			そ の 他 の 事 故		
出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
3	1	1	2	1	1	1	1	2				44	18	18
												2	1	1
												2		
												2		
3	1	1	2	1	1	1	1	2				50	19	19
5	3	3	1	1	1	1						46	18	17
												8	8	8
												2		
												1		
5	3	3	1	1	1	1						57	26	25
			1	1	1							50	15	12
												8	1	1
			1	1	1							58	16	13
2	1	1	1	0	0							47	23	23
												10	7	7
1	1	1												
3	2	2	1	0	0							57	30	30
1	1	1	1			1						27	16	15
						1						7	4	4
1	1	1										2	1	1
2	2	2	1			2						36	21	20

警防19 消防水利の状況

種 別		能 力	合 計	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町
消 火 栓	公 設	地 上 式	6	1		5
		地 下 式	5,823	4,462	919	442
		小 計	5,829	4,463	919	447
	私 設	地 上 式	7	7		
		地 下 式	34	22	12	
		小 計	41	29	12	
	合 計		5,870	4,492	931	447
防 火 水 そ う	公 設	1 0 0 m³ 以 上	12	9	2	1
		6 0 m³ ～ 1 0 0 m³ 未 満	21	20	1	
		4 0 m³ ～ 6 0 m³ 未 満	790	636	15	139
		2 0 m³ ～ 4 0 m³ 未 満	233	91	131	11
		2 0 m³ 未 満	31	23	8	
		小 計	1,087	779	157	151
	私 設	1 0 0 m³ 以 上	15	11	1	3
		6 0 m³ ～ 1 0 0 m³ 未 満	8	6	1	1
		4 0 m³ ～ 6 0 m³ 未 満	91	75	10	6
		2 0 m³ ～ 4 0 m³ 未 満	36	27	6	3
		2 0 m³ 未 満	6	5	1	
		小 計	156	124	19	13
	合 計		1,243	903	176	164
貯 溜 水	プ ー ル		54	37	12	5
	貯 水 池		781	722	15	44
	合 計		835	759	27	49
流 動 水 利	河 川		1,007	971	36	
	井 戸					
	た め ま す					
	海 水		18		11	7
	そ の 他		97	30	43	24
	合 計		1,122	1,001	90	31
総 合 計			9,070	7,155	1,224	691

警防 20 消防車両の装備

配 置 場 所		車 種 別	登録年月	定員	主 装 備 品	免許区分	※ 緊援隊 登 録
消 防 局		事務連絡車	2022. 10	5	—	普通	
		事務連絡車	2022. 11	5	—	普通	
		予防査察車	2020. 3	8	—	普通	
		予防査察車	2023. 2	4	—	普通	
		指揮統制車	2022. 2	5	現場指揮本部用資機材一式	普通	○
		事務連絡車	2023. 1	4	—	普通	
東 広 島 消 防 署	本 署	指揮車	2020. 3	8	—	普通	
		水槽付消防ポンプ自動車	2009. 11	6	圧縮空気泡消火装置、三連はしご昇降装置、空気呼吸器、AED	中型	
		水槽付消防ポンプ自動車	2007. 1	6	三連はしご昇降装置、空気呼吸器	中型 8 限	
		消防ポンプ自動車	2023. 3	5	小型ポンプ、電動アシストホースカー、二つ折りはしご、空気呼吸器、AED	準中型	○
		化学消防ポンプ自動車	2020. 2	6	耐熱服、三連はしご、発電機、空気呼吸器	大型	○
		救助工作車	2021. 3	6	クレーン装置、ウインチ装置、照明装置、高度救助資機材、高機能救命ボート、AED	大型	○
		はしご付消防自動車	2017. 2	6	はしご(35m)、はしご先端屈折、4 輪操舵、電動無人放水機能、伸縮水路管、空気呼吸器	大型	○
		人員輸送車	2013. 7	9	—	普通	
		資機材搬送車	2022. 3	3	電動モーター駆動式油圧チルトリフト	準中型	
		高規格救急自動車	2021. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		高規格救急自動車	2018. 12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2009. 9	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		救急普及啓発広報車	2013. 11	7	テレビ、拡声装置、BLS心肺蘇生法訓練人形、119番通報訓練装置	準中 5 限	
		事務連絡車	2022. 9	4	—	普通	



※用語の説明

緊援隊とは、緊急消防援助隊のことです。

大規模災害が発生した場合、被災地の消防力だけでは対応できないことがあります。そのときに被災地から要請を受け、他県の消防機関が被災地に応援出動します。

この応援部隊が「緊急消防援助隊」です。

配 置 所 場 所		車 種 別	登録年月	定員	主 装 備 品	免許区分	※ 緊援隊 登録
東 広 島 消 防 署	西 分 署	多目的消防ポンプ自動車	2023. 1	6	ブーム（13m）、放水銃、伸縮水路管、空気呼吸器、AED	大型	○
		消防ポンプ自動車	2023. 12	5	圧縮空気泡消火装置、電動アシストホースカー、三連はしご、空気呼吸器	準中型	○
		救助工作車	2010. 2	5	救助用資機材一式、クレーン装置、ウインチ装置、照明装置、AED	大型	
		高規格救急自動車	2021. 1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		高規格救急自動車	2015. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車	2022. 2	4	—	普通	
	高 屋 分 署	消防ポンプ自動車	2017. 2	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2005. 3	6	小型ポンプ、ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2013. 5	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車	2023. 3	4	—	普通	
	南 分 署	消防ポンプ自動車	2018. 3	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	
		消防ポンプ自動車	2008. 11	5	小型ポンプ、ホースカー、二つ折りはしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2023. 11	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		高規格救急自動車	2018. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車	2019. 3	4	—	普通	
	北 分 署	消防ポンプ自動車	2015. 3	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	
		消防ポンプ自動車	2008. 1	6	小型ポンプ、ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2021. 1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2014. 1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車	2022. 2	4	—	普通	
	東 分 署	消防ポンプ自動車	2016. 2	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	
		消防ポンプ自動車	2007. 2	6	小型ポンプ、ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2020. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		高規格救急自動車	2017. 12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車	2020. 6	4	—	普通	

配 置 所 場 所		車 種 別	登録年月	定員	主 装 備 品	免許区分	※ 緊援隊 登録
東 広 島 消 防 署	安 芸 津 分 署	事務連絡車	2005. 2	5	—	普通	
		水槽付消防ポンプ自動車	2009. 3	6	三連はしご、空気呼吸器、AED	準中型	
		消防ポンプ自動車	2014. 3	5	ホースカー、二連はしご、空気呼吸器、電動油圧器具	準中 5 限	
		ポンプ積載車	2009. 11	4	小型ポンプ	普通	
		高規格救急自動車	2018. 12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2015. 3	8	高度救命処置用資機材一式	普通	
竹 原 消 防 署		指揮車	2008. 12	8	—	普通	
		水槽付消防ポンプ自動車	2008. 2	6	電動ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	中型	
		消防ポンプ自動車	2015. 3	5	圧縮空気泡消火装置、電動ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2009. 12	6	電動ホースカー、空気呼吸器、二連はしご	準中型	
		化学消防ポンプ自動車	2010. 12	6	耐熱服、二連はしご、発電機、空気呼吸器	中型 8 限	
		救助工作車	2011. 11	6	救助用資機材一式、クレーン装置、ウインチ装置、照明装置	大型	
		はしご付消防ポンプ自動車	2013. 11	6	屈折はしご（25m）、空気呼吸器、電動無人放水機能、伸縮水路管	大型	
		資機材搬送車	2013. 1	3	—	準中 5 限	
		高規格救急自動車	2016. 1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2019. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2010. 12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
	忠 海 分 署	事務連絡車	2020. 2	2	—	普通	
		消防ポンプ自動車	2020. 2	5	電動アシストホースカー、空気呼吸器、AED	準中 5 限	○
		高規格救急自動車	2023. 3	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
大 崎 上 島 消 防 署		指揮車	2005. 7	8	—	普通	
		消防ポンプ自動車	2017. 2	5	圧縮空気泡消火装置、電動ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	準中型	
		資機材積載車	2024. 3	2	救助用資機材一式、ウインチ装置、三連はしご、照明灯、発電機	準中型	
		消防ポンプ自動車	2010. 2	5	ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中 5 限	
		化学消防ポンプ自動車	2015. 2	6	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、耐熱服	中型	
		高規格救急自動車	2021. 1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2014. 2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		救急患者輸送艇	2008. 2	14	レーダー、GPS、高度救命処置用資機材一式	2 級小船	

警防 2 1 令和 5 年度に整備した車両



消防ポンプ自動車				
配備先	東広島消防署 西分署			
車種	日野 デュトロ			
寸法	全長	5,740mm	乗 車 定 員	5人
	全幅	1,920mm	車 両 総 重 量	6,915kg
	全高	2,830mm	総 排 気 量	4,000cc
主要 装備	圧縮空気泡消火装置、電動アシストホースカー、 三連はしご、空気呼吸器、可搬式LED投光器			



資機材積載車				
配備先	大崎上島消防署			
車種	日野 デュトロ			
寸法	全長	5,370mm	乗 車 定 員	2人
	全幅	1,900mm	車 両 総 重 量	5,580kg
	全高	2,700mm	総 排 気 量	4,000cc
主要 装備	ウインチ装置、照明装置、電動油圧救助器具、 三連はしご、空気呼吸器			



高規格救急自動車				
配備先	東広島消防署 南分署			
車種	トヨタ ハイエース			
寸法	全長	5,660mm	乗 車 定 員	7人
	全幅	1,890mm	車 両 総 重 量	3,195kg
	全高	2,490mm	総 排 気 量	2,690cc
主要 装備	高度救命処置用資器材一式			

指 令

消 防 救 急 デ ジ タ ル 無 線

固 定 局	デジタル式無線	5 局
基 地 局	デジタル式無線	7 局
陸 上 移 動 局 (車載型)	デジタル式無線	6 3 局
陸 上 移 動 局 (卓上型・携帯型・可搬型)	デジタル式無線	9 0 局

署 活 動 系 無 線

陸 上 移 動 局 (携帯型)	アナログ式無線	1 4 6 局
--------------------	---------	---------



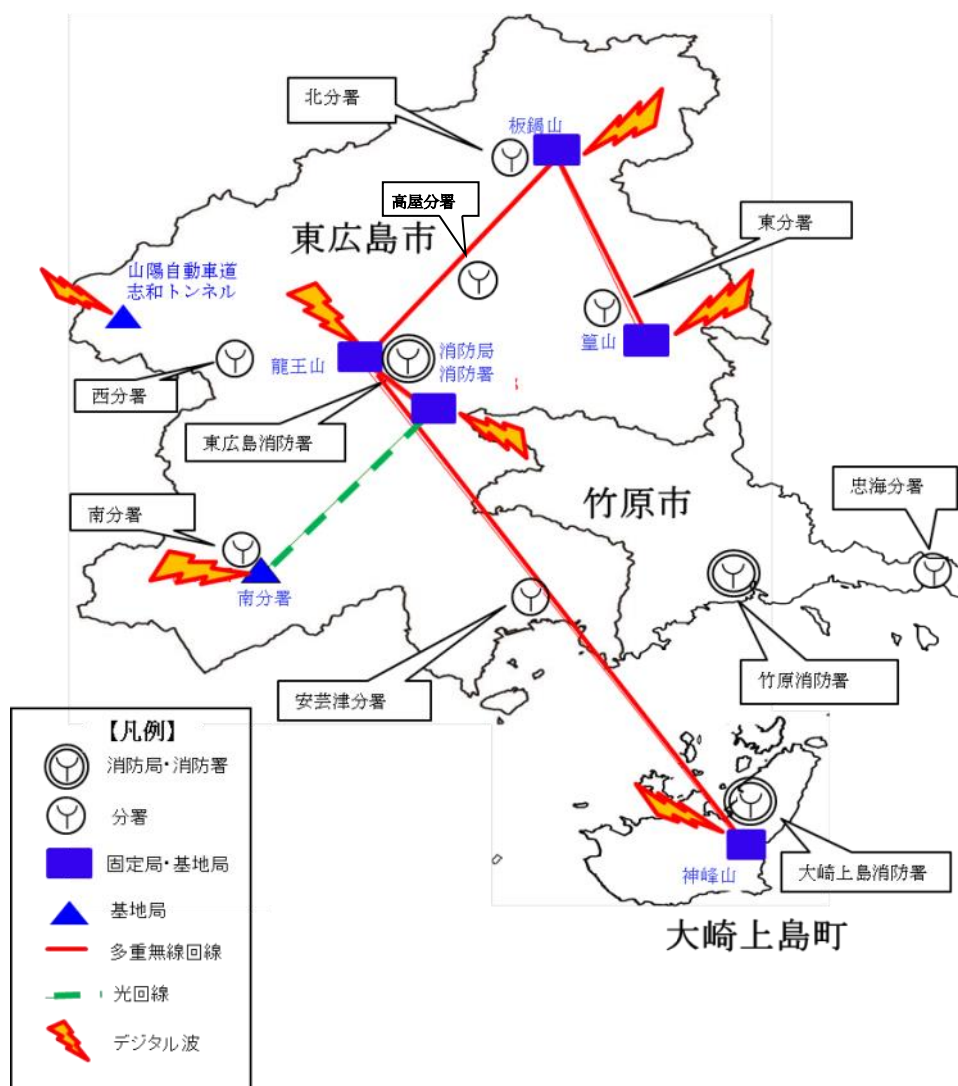
指令1 指令業務

管内（2市1町）の119番通報や警察等の各関係機関からの通報を受け付け、災害内容に応じて消防隊や救急隊に迅速な出動指令を行い、効率的な消防活動ができるように支援しています。

高機能消防指令センターで災害を覚知！



出動指令



指令 2 無線設置状況

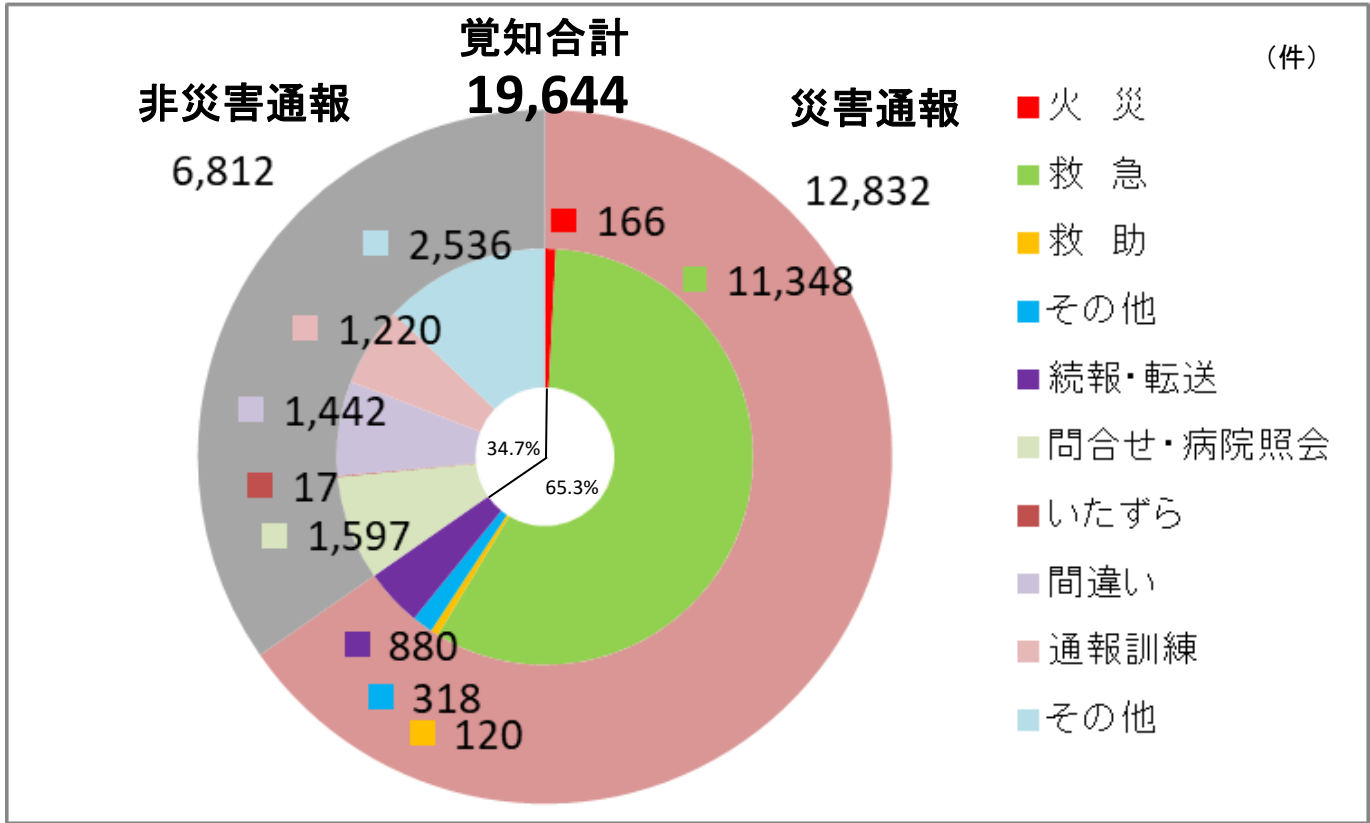
設 置 場 所		設 置 状 況				
		車 載 型 (デジタル式) 	卓 上 型 (デジタル式) 	携 帯 型 (デジタル式) 	可 搬 型 (デジタル式) 	署 活 動 系 (アナログ式) 
東広島市消防局	消 防 総 務 課	1				
	警 防 課	1		1		3
	予 防 課	1				
	指 令 課	1		4	1	5
東広島消防署	本 署	13		12	1	25
	西 分 署	5	1	6	1	14
	高 屋 分 署	2	1	3	1	6
	南 分 署	4	1	5	1	11
	北 分 署	4	1	5	1	11
	東 分 署	4	1	5	1	11
	安芸津分署	6	1	7	1	15
竹原消防署	本 署	11	1	11	1	22
	忠 海 分 署	2	1	3		6
大崎上島消防署		8	1	9	1	17
合 計		63	9	71	10	146

指令 3 災害別覚知状況

令和 5 年（件）

受信種別 受信方法		災害通報						非災害通報						合計	通報割合 (%)
		火災	救急	救助	その他（警戒・その他・防災連携）	続報・転送	小計	問合せ・病院照会	いたずら	間違い	通報訓練	その他	小計		
火災 報知専用電話	固定電話 119番	24	2,275	13	29	133	2,474	200	7	175	451	1,198	2,031	4,505	22.9
	I P 電話 119番	10	1,660	2	6	54	1,732	153		41	320	46	560	2,292	11.7
	携帯電話 119番	120	5,858	75	145	664	6,862	1,226	9	1,215	447	576	3,473	10,335	52.6
小計		154	9,793	90	180	851	11,068	1,579	16	1,431	1,218	1,820	6,064	17,132	87.2
加入電話		7	1,227	17	70	3	1,324	4				6	10	1,334	6.8
その他		5	328	13	68	26	440	14	1	11	2	710	738	1,178	6.0
小計		12	1,555	30	138	29	1,764	18	1	11	2	716	748	2,512	12.8
合計		166	11,348	120	318	880	12,832	1,597	17	1,442	1,220	2,536	6,812	19,644	100.0
通報割合 (%)		0.8	57.8	0.6	1.6	4.5	65.3	8.1	0.1	7.3	6.2	12.9	34.7	100.0	

災害別覚知状況(グラフ)



指令4 市町別覚知状況

令和5年（件）

受信種別 市町別	災害通報						非災害通報						合計	通報割合 (%)
	火災	救急	救助	その他（警戒・その他・防災連携）	続報・転送	小計	問合せ・病院照会	いたずら	間違い	通報訓練	その他	小計		
東広島市	144	9,343	86	264	298	10,135	521	4	345	951	1,530	3,351	13,486	68.7
竹原市	13	1,525	17	31	38	1,624	61		43	157	146	407	2,031	10.3
大崎上島町	2	442	5	23	6	478	13	4	7	74	74	172	650	3.3
その他	7	38	12		538	595	1,002	9	1,047	38	786	2,882	3,477	17.7
合計	166	11,348	120	318	880	12,832	1,597	17	1,442	1,220	2,536	6,812	19,644	100.0

指令5 月別気象状況

令和5年

区分 月	月積算雨量 (mm)	気 温			風 速	
		平均 (℃)	最高 (℃)	最低 (℃)	平均 (m/s)	最大瞬間 (m/s)
1 月	59.0	3.0	14.9	-7.0	1.2	17.7
2 月	70.0	4.4	15.9	-4.5	1.3	12.5
3 月	77.0	10.3	23.4	-3.0	1.2	12.4
4 月	350.0	13.6	27.6	2.0	1.4	16.0
5 月	286.0	18.1	33.0	4.9	1.3	11.8
6 月	222.0	22.0	32.9	11.0	1.1	13.4
7 月	415.5	27.0	38.0	18.8	1.1	11.1
8 月	60.0	28.2	37.6	22.7	1.6	13.5
9 月	35.5	25.4	36.0	15.7	1.2	11.0
10 月	30.5	16.2	27.7	6.4	1.3	13.0
11 月	60.0	11.3	26.8	0.8	1.1	14.0
12 月	95.0	5.7	20.2	-4.8	1.0	14.5
年平均	146.7	15.5	27.8	5.3	1.2	13.4

指令6 気象状況推移（過去5年間）

区分	年間積算雨量 (mm)	最高気温		最低気温		最大瞬間風速	
		記録月	(℃)	記録月	(℃)	記録月	(m/s)
令和元(2019)年	836.5	7月	36.5	2月	-4.2	8月	19.4
令和2年(※)	1,664.0	8月	36.0	2月	-5.6	1月	22.9
令和3年	2,553.0	8月	36.5	1月	-9.0	12月	20.7
令和4年	1,473.0	7月	36.5	2月	-5.5	9月	18.2
令和5年	1,760.5	7月	38.0	1月	-7.0	1月	17.7
平均	1,657.4		36.7		-6.3		19.8

※ 令和2年は、気象庁ホームページ「東広島 2020年（月ごとの値）」のデータを引用。
(<https://onl.tw/92wExpF>)

指令7 多様な119番通報の利用及び実施状況（過去5年間）

(件)

区分	外国語電話通訳 (平成29年5月開始)	メール119 (平成21年4月以降※)	FAX119 (平成21年4月以降※)	Net119 (令和2年10月開始)	ライブ119 (令和5年11月開始)
令和元(2019)年	18	3	0	—	—
令和2年	13	0	0	0	—
令和3年	14	0	1	2	—
令和4年	28	0	1	8	—
令和5年	31	0	1	0	30

※竹原市・大崎上島町の消防事務受託を起点

指令 8 高機能消防指令センターの概要（令和 2 年更新）



1 基本スペックの高性能化

- （１）衝撃に強く、発熱が少ない記憶媒体の採用、データ管理のバックアップを追加したことにより、安定したシステム運用が可能になりました。
- （２）データ処理速度を約 2 倍に上げ、画面切替、次動作への移行時間を短縮しました。

2 新機能の拡充

（１）市町災害対策本部と共有する情報の拡充

- ア 消防が覚知した災害の種別、災害発生住所などの情報を、即時に共有できるようにしました。
- イ 車載カメラ、ドローンカメラ、ウェアラブルカメラで撮影した現場映像を共有できるようにしました。
- ウ 出動した消防隊が確認した通行止め情報を共有できるようにしました。（東広島市のみ）

（２）119 受信体制を強化

受信回線数を 8 回線から 16 回線に拡張し、平成 30 年 7 月豪雨災害規模の大規模災害に対応できるようにしました。

（３）Net 119 緊急通報システムの導入

聴覚や言語機能に障害がある方が、スマートフォンなどを使用し、円滑に通報を行えるようにしました。

（４）指令統制機能の強化

14 個の前面モニターに、管内地図、各車両の位置等を任意に分割して、同時に映し出し、災害の全体像を把握できるようにしました。



予 防

防火対象物

第 8 条対象物	1, 9 1 7 件
第 1 7 条対象物	1 0, 0 2 0 件
危険物施設	8 8 2 件

第8条…防火管理者の選任を必要とする対象物 第17条…消防用設備等の設置を必要とする対象物

令和 5 年度消防写生大会最優秀賞作品



三ツ城小学校 2年生 進矢正陽 さん

予防1 各種届出事務処理状況表

消防法や火災予防条例では、火災予防に関する管理、設備、少量危険物等の届出を義務づけています。
 これによって消防機関は、事前にこれらの状況を把握し、効果的な指導を行い適正な予防行政の執行を図っています。

令和5年度

町 別 件 名		合 計	東 広 島 市								東 小 広 島 市 計	竹 原 市		竹 小 原 市 計	大 崎 上 島 町	
			西 条 町	八 本 松 町	志 和 町	高 屋 町	黒 瀬 町	福 富 町	豊 栄 町	河 内 町		安 芸 津 町	竹 原 市 (忠海町を除く)			忠 海 町
火災予防査察実施件数		907	316	153	58	33	59	17	22	35	52	745	94	24	118	44
防火対象物完成検査		356	165	48	21	31	26	2	3	9	10	315	20	9	29	12
消防用設備等免除申請		84	42	14	3	7	8	1	0	0	4	79	3	0	3	2
消防用設備等計画書		148	69	19	4	18	9	1	2	1	6	129	7	6	13	6
防火対象物定期点検報告		172	72	13	2	12	14	3	5	9	5	135	26	2	28	9
消防用設備等点検結果報告		3,108	1,455	317	122	213	245	39	62	78	126	2,657	251	58	309	142
建 築 同 意 件 数		262	132	41	6	28	16	1	0	8	6	238	21	1	22	2
各 種 届 出	防火対象物使用開始届出	540	227	81	31	45	34	2	10	18	18	466	34	19	53	21
	消防用設備等設置届出	196	93	18	6	11	13	1	3	5	8	158	19	5	24	14
	工事設備対象設備等着工届出	493	220	82	22	52	44	4	0	9	8	441	28	10	38	14
	防火管理者選解任届出	332	172	43	13	23	21	3	4	7	12	298	22	5	27	7
	消 防 計 画 届 出	449	199	51	12	40	37	5	9	12	20	385	46	6	52	12
	消防訓練等実施届出	1,700	680	189	66	159	124	24	40	65	69	1,416	161	48	209	75
	条例第79条の届出	105	25	19	13	10	10	1	5	2	3	88	10		10	7
	条例第80条の届出	1,352	471	112	46	113	122	39	36	56	96	1,091	162	19	181	80
	条例第82条の届出	84	20	18	15	7	1	0	5	6	2	74	3	2	5	5
	液化石油ガス等の届出	82	38	18	7	5	4	0	2	0	2	76	6	0	6	0
合 計		10,370	4,396	1,236	447	807	787	143	208	320	447	8,791	913	214	1,127	452

※査察件数は、敷地単位数を示す。
 ※条例79条の届出とは、火を使用する設備の設置の届出等を示す。
 ※条例80条の届出とは、火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出を示す。
 ※条例82条の届出とは、指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等を示す。

予防2 防火対象物状況表

防火対象物とは、防火の対象となる物で、法令上は防火管理・消防用設備、防炎規制の対象など、火災の予防行政の根幹をなす建築物等をいいます。（例：百貨店、ホテル等）

用 途 別 町 別			合計		東 広									
					西条町		八本松町		志和町		高屋町		黒瀬町	
			17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	10	5	4	2							1	
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	63	54	15	12	6	5	2	2	3	4	3	3
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ 等	3	2	1	1								
	ロ	遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ー ル	14	13	8	6	2	1					2	2
	ハ	フ ァ ッ シ ョ ン マ ッ サ ー ジ 等 の 性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等												
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス ・ イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ ・ 漫 画 喫 茶 等	5	5	5	5								
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等												
	ロ	飲 食 店	278	151	142	99	17	7	9	2	11	3	31	14
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等		353	224	175	110	30	14	6	3	33	21	32	27
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 又 は 宿 泊 所 等	143	40	79	16	2	1	1	1			1	1
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 又 は 共 同 住 宅	2,816	229	1,869	171	371	17	9	1	113	8	133	3
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 又 は 助 産 所	149	44	58	22	12	5	4	1	21	4	22	3
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム・ 障害児入所施設・障害者支援施設等	90	57	25	13	8	5	3	2	14	8	5	4
	ハ	老人デイサービス・老人福祉施センター・ 更 生 施 設 ・ 保 育 所 等	278	138	96	48	34	15	12	8	33	18	40	12
	ニ	幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校	19	11	10	6					2	1	4	1
7	小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校 等		367	108	144	44	20	7	6	3	34	11	47	9
8	図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 等		15	9	5	4								
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等												
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	4	1							1		1	1
10	車 両 の 停 車 場 等		4		2		1							
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等		126	27	36	9	6	2	5		6		8	1
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	1,462	111	179	16	208	25	174	10	138	17	242	11
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ												
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	112		45		17		7		2		4	
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫												
14	倉 庫		1,167	31	205	3	146	4	154	5	60	2	110	4
15	前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場		1,580	247	531	110	204	21	70	5	91	21	100	12
16	イ	特 定 複 合 用 途 防 火 対 象 物	542	314	273	173	37	24	5	4	27	13	21	13
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	402	92	230	72	38	4	11	3	21	3	18	
17	重 要 文 化 財 等		17	4	2						1			
18	延長５０メートル以上のアーケード		1											
合 計			10,020	1,917	4,139	942	1,159	157	478	50	611	134	825	121

※17条・・・消防法第17条対象物(棟単位)

※8条・・・消防法第8条対象物(敷地単位)

令和6年3月31日現在

島 市								東広島市 小 計		竹 原 市				竹原市 小 計		大崎上島町	
福富町		豊栄町		河内町		安芸津町		17条	8条	竹原市(忠海町を除く)		忠海町		17条	8条	17条	8条
17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条			17条	8条	17条	8条				
		1	1	1	1			7	4	3	1			3	1		
1		2	2	5	4	3	2	40	34	15	12	3	3	18	15	5	5
								1	1							2	1
								12	9	1	2			1	2	1	2
								5	5								
6	2	5	1	1		7	4	229	132	33	15	2	1	35	16	14	3
4	1	7	6	6	3	15	6	308	191	31	22	4	2	35	24	10	9
		2	1			5	2	90	22	32	7	9	4	41	11	12	7
		4		4	1	50	3	2,553	204	170	12	24	4	194	16	69	9
2		1		2	1	5	1	127	37	18	5	2	1	20	6	2	1
2	2	3	2	6	6	5	5	71	47	7	4	9	3	16	7	3	3
4	3	2	2	6	4	10	6	237	116	25	15	8	3	33	18	8	4
				1	1			17	9		2				2	2	
2	3	9	3	8	4	21	5	291	89	34	10	10	2	44	12	32	7
								5	4	6	2	3	2	9	4	1	1
1				1				4	1								
								3		1				1			
2		8		6	1	12	2	89	15	22	5	5	1	27	6	10	6
32	1	55	3	78	6	76	7	1,182	96	183	7	24	2	207	9	73	6
3		6		5		3		92		13		1		14		6	
25	2	52		67	7	85		904	27	169	3	23		192	3	71	1
16	2	44	9	70	10	58	5	1,184	195	166	30	59	6	225	36	171	16
9	8	8	7	10	6	16	9	406	257	100	37	6	4	106	41	30	16
1	1	4		8	1	25	2	356	86	30	3	3		33	3	13	3
				1				4		10	3			10	3	3	1
										1				1			
110	25	213	37	286	56	396	59	8,217	1,580	1,070	197	195	38	1,265	235	538	101

予防3 用途別中高層建築物状況

中高層建築物は、4階建て以上の建築物をいいます。

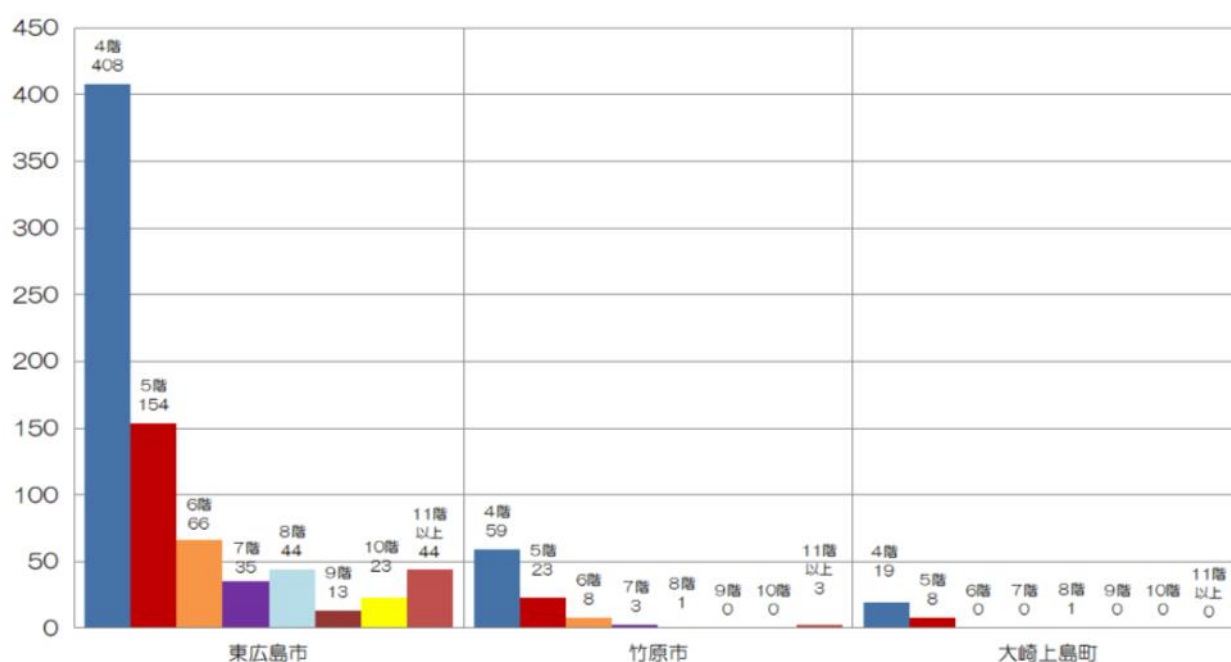
令和6年3月31日現在

用 途 別			町 別	合 計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等		2	2							
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場										
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ 等										
	ロ	遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ー ル		1			1					
	ハ	フ ァ ッ シ ョ ン マ ッ サ ー ジ 等 の 性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等										
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス ・ イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ ・ 漫 画 喫 茶 等		1			1					
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等										
	ロ	飲 食 店		2	1	1						
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等		5	5							
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 又 は 宿 泊 所 等		21	7	3	3	2	1	1		4
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 又 は 共 同 住 宅		451	232	95	25	15	18	9	18	39
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 又 は 助 産 所		21	8	4	4	1	4			
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 ・ 養 護 老 人 ホ ー ム ・ 障 害 児 入 所 施 設 ・ 障 害 者 支 援 施 設 等		12	5	6		1				
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス ・ 老 人 福 祉 施 施 セ ン タ ー ・ 更 生 施 設 ・ 保 育 所 等		8	5	3						
	ニ	幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校										
7		小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校 等		67	41	6	5	1	12	1	1	
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 等		1	1							
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等										
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場										
10		車 両 の 停 車 場 等										
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等		1	1							
12	イ	工 場 又 は 作 業 場		20	15	4	1					
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ										
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場		3	1	1	1					
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫										
14		倉 庫		8	7		1					
15		前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場		81	46	21	6	4	2		1	1
16	イ	特 定 複 合 用 途 防 火 対 象 物		106	58	22	13	6	4	1	2	
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物		101	51	19	13	8	5	1	1	3
17		重 要 文 化 財 等										
合 計				912	486	185	74	38	46	13	23	47

	東広島市	竹原市	大崎上島町	合計
11階以上	44	3	0	47
10階	23	0	0	23
9階	13	0	0	13
8階	44	1	1	46
7階	35	3	0	38
6階	66	8	0	74
5階	154	23	8	185
4階	408	59	19	486
合 計	787	97	28	912

	合計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
西 条 町	600	289	121	49	31	35	11	22	42
八 本 松 町	73	52	12	6	3				
志 和 町	9	6	2	1					
高 屋 町	32	14	8	7	1		1		1
黒 瀬 町	44	26	7	1		8	1	1	
福 富 町	0								
豊 栄 町	2	2							
河 内 町	3		1	1		1			
安 芸 津 町	24	19	3	1					1
東 広 島 市 小 計	787	408	154	66	35	44	13	23	44
竹 原 市	97	59	23	8	3	1			3
大 崎 上 島 町	28	19	8			1			
合 計	912	486	185	74	38	46	13	23	47

(棟)



予防 4 危険物事務処理状況

私たちの社会には、生活を豊かにする働きがある反面、取扱いを誤ると大きな被害を発生しかねない危険な化学物質が使用されており、一般にこれらの危険な物質をまとめて「危険物」と呼んでいます。

(例：ガソリン、灯油等)

令和5年度（件）

件 名 \ 町 別	合 計	西 条 町	八 本 松 町	志 和 町	高 屋 町	黒 瀬 町	福 富 町	豊 栄 町	河 内 町	安 芸 津 町	東 小 広 島 市 計	竹 原 市 (忠海町を除く)	忠 海 町	竹 小 原 市 計	大 崎 上 島 町
製 造 所 等 設 置 許 可	11				1	2			8		11				
製 造 所 等 変 更 許 可	68	20	11	10	5	1		3		6	56	4	3	7	5
製 造 所 等 完 成 検 査	79	20	16	9	5	3		3	10	5	71	3	1	4	4
製 造 所 等 仮 使 用 承 認	48	18	10	5	3	1		1		2	40	3	3	6	2
製 造 所 等 仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	9		3	2				1			6	1		1	2
製 造 所 等 タ ン ク 検 査 申 請	23	5		1		1	10		4		21				2
予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可	27	7	1	1					6	11	26	1		1	
名 義 名 称 変 更 届 出	205	24	26	12	22	4		2		49	139	25		25	41
製 造 所 等 軽 微 変 更 届 出	142	42	20	9	14	3		2	3	5	98	6	17	23	21
製 造 所 等 譲 渡 ・ 引 渡 届 出	9	1		6	1						8	1		1	
製 造 所 等 種 類 ・ 数 量 変 更 届 出	12	3	2	1	3						9	1		1	2
製 造 所 等 廃 止 届 出	17	3	3	1	2	1		3		2	15	1		1	1
保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届 出	129	16	18	20	5	9			8	42	118	1	4	5	6
休 止 ・ 再 開 届 出	2									2	2				
立 入 検 査	104	26	11	7	5	4	1	6	6	5	71	6	4	10	23
合 計	885	185	121	84	66	29	11	21	45	129	691	53	32	85	109

予防 5 危険物製造所等施設現況

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

町 別		合	西	八	志	高	黒	福	豊	河	安	東 小	竹	忠	竹 小	大
件 名		計	条	本	和	屋	瀬	富	栄	内	芸	広 島	原	海	原	崎
			町	町	町	町	町	町	町	町	町	市 計	市	町	市 計	上 島 町
製造所 		14	3		2	1				4	1	11				3
貯蔵所	屋内貯蔵所 	185	33	33	21	25	12		2	10	13	149	13	3	16	20
	屋外タンク貯蔵所 	158	13	17	8	5	2	2	3	18	33	101	17	7	24	33
	屋内タンク貯蔵所 	16	1	8			1				4	14	1		1	1
	地下タンク貯蔵所 	141	51	14	9	13	11	1	8	3	3	113	17	3	20	8
	簡易タンク貯蔵所 	7		1	2							3	4		4	
	移動タンク貯蔵所 	65	6	10	11	2	2	1	8	7	7	54	10		10	1
	屋外貯蔵所 	21	1	4	5		2	1			1	14	6		6	1
	小 計	593	105	87	56	45	30	5	21	38	61	448	68	13	81	64
取扱所	給油取扱所 	135	30	12	17	14	16	1	4	7	6	107	13	5	18	10
	一般取扱所 	136	21	26	7	9	4	2	6	9	17	101	13	8	21	14
	移送取扱所 	3														3
	販売取扱所 	1											1		1	
	小 計	275	51	38	24	23	20	3	10	16	23	208	27	13	40	27
合 計		882	159	125	82	69	50	8	31	58	85	667	95	26	121	94

予防 6
 高圧ガス保安法に係る施設現況

高圧ガス保安法では、そのガスがどのような状態（気体か液体）で、その圧力がどれくらいなのかにより、高圧ガスであるかどうかを定めています。（例：プロパンガス等）

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

種 別	町 別 ガス種別	合 計	東 広 島 市									東小 広 島 市 計	竹 原 市 (忠海町を除く)	忠 海 町	竹小 原 市 計	大崎 上島町
			西 条 町	八 本 松 町	志 和 町	高 屋 町	黒 瀬 町	福 富 町	豊 栄 町	河 内 町	安 芸 津 町					
第一種 製造者	一般	29	2	9	4	3					4	22	1		1	6
	L P	11	2	2			1			2	2	9	1		1	1
	一般・L P	1		1								1				
	冷凍	4		1		1				1	1	4				
第二種 製造者	一般	83	18	14	5	8	3		1	3	10	62	7	1	8	13
	L P	1	1									1				
	一般・L P															
	冷凍	193	42	58	5	14	14	3		6	23	165	9	10	19	9
販売所	一般	82	33	8	1	6	2	1	1	2	5	59	16	2	18	5
	L P	40	9	4	2	1	1		3	2	2	24	8	4	12	4
	一般・L P	10	2	2	1	3					1	9	1		1	
第一種 貯蔵所	一般	9	2	3								5	2	2	4	
	L P	8	3	2		1						6	1		1	1
	一般・L P	2	1		1							2				
第二種 貯蔵所	一般	39	8	15	1	4	1			1	3	33	1		1	5
	L P	2	1									1		1	1	
	一般・L P	3	1									1	1		1	1
合 計		517	125	119	20	41	22	4	5	17	51	404	48	20	68	45

※ 一般とは、一般高圧ガス保安規則で規制される窒素や酸素等のガスを示す。

※ LPとは、液化石油ガス保安規則で規制されるLPガスを示す。

予防 7
 高圧ガス・火薬類事務処理状況

令和 5 年度

高 圧 ガ ス						火 薬 類	
種 別	区 分	件 数	種 別	区 分	件 数	種 別	件 数
製造許可 (新規)	一般	1	製造施設等 変更許可	一般	26	譲渡許可	
	L P			L P	5	譲受・消費許可	2
	冷凍			冷凍		消費許可	
貯蔵所設置許可 (新規)		2	貯蔵所位置等 変更許可		1	煙火消費許可	16
製造施設 完成検査		25	製造施設 保安検査		23	合 計	18

消 防 団

消 防 団 数 1 団

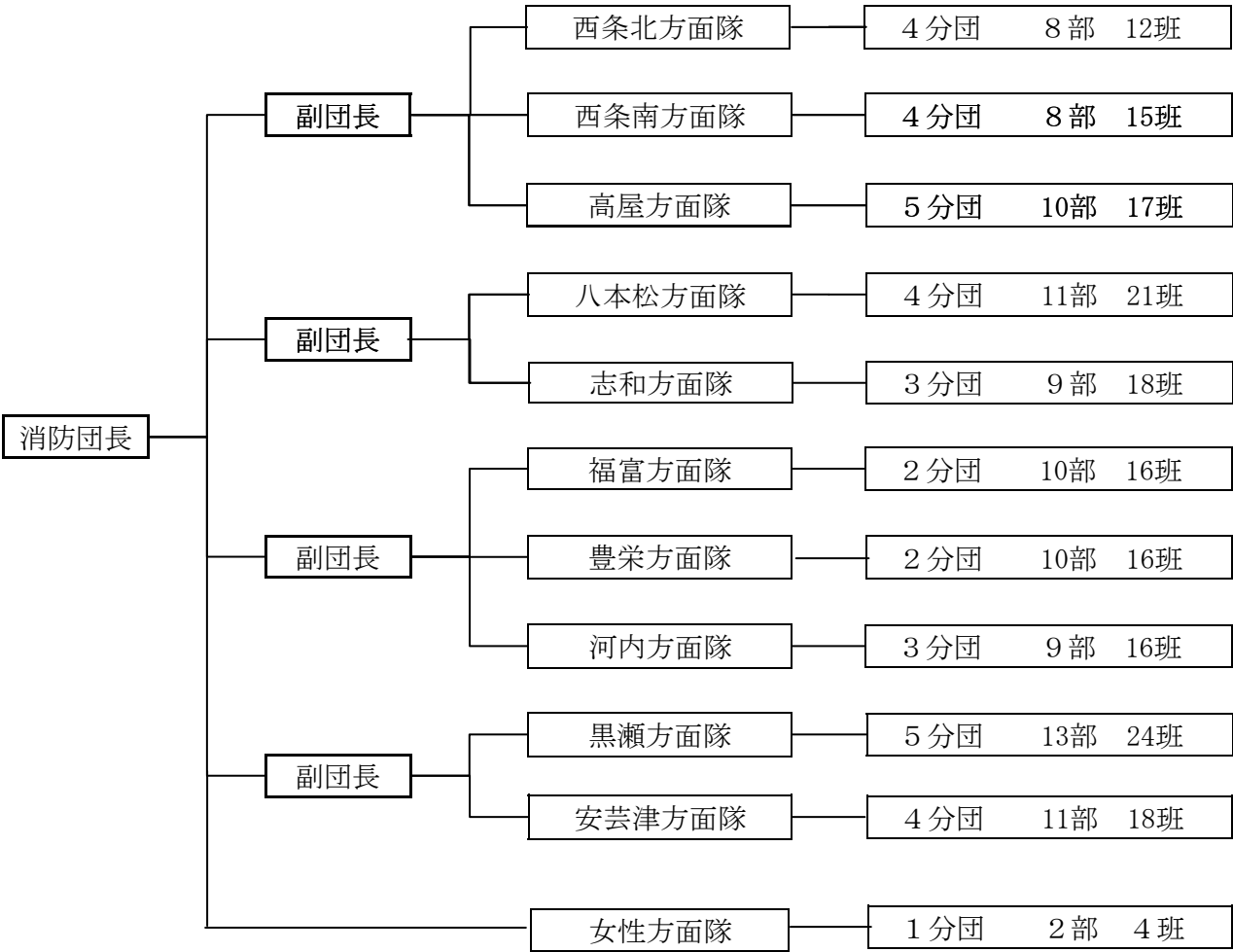
1 1 方面隊 3 7 分団

消 防 団 員 数 (定数) 1, 6 3 7 人

(実数) 1, 3 7 3 人



消防団1 消防団の組織図



消防団2 歴代消防団長

	氏名	就任期間	備考
初	鳴 石 潔	昭和49年4月20日 ～ 昭和51年8月9日	昭49.4.20西条町、八本松町、志和町及び高屋町の合併により「東広島市」誕生
2	沖 田 俊 秋	昭和51年8月10日 ～ 昭和54年3月31日	
3	新 保 清	昭和54年4月1日 ～ 昭和56年1月6日	
4	立 本 馨	昭和56年1月7日 ～ 昭和58年5月7日	
5	木 下 政 愛	昭和58年5月8日 ～ 昭和59年3月31日	
6	廣 橋 猛 司	昭和59年4月1日 ～ 昭和60年3月31日	
7	新 長 繁	昭和60年4月1日 ～ 昭和61年3月31日	
8	在 川 元 喜	昭和61年4月1日 ～ 昭和62年3月31日	
9	向 井 數 己	昭和62年4月1日 ～ 昭和63年3月31日	
10	加 藤 親 弘	昭和63年4月1日 ～ 平成2年3月31日	
11	梶 原 和 夫	平成2年4月1日 ～ 平成4年3月31日	
12	中 井 康 宣	平成4年4月1日 ～ 平成6年3月31日	
13	杉 井 弘 文	平成6年4月1日 ～ 平成10年3月31日	
14	川 口 武 司	平成10年4月1日 ～ 平成12年3月31日	
15	沖 田 敏 之	平成12年4月1日 ～ 平成14年3月31日	
16	木 原 正 道	平成14年4月1日 ～ 平成15年3月31日	
17	高 木 昭 夫	平成15年4月1日 ～ 平成23年3月31日	平17.2.7「東広島市」に黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町及び安芸津町が合併
18	中 務 和 昭	平成23年4月1日 ～ 平成26年3月31日	
19	向 井 徳 三	平成26年4月1日 ～ 平成26年6月30日	
20	川 崎 徳 之	平成26年7月1日 ～ 平成29年3月31日	
21	坪 井 浩 一	平成29年4月1日 ～ 令和2年3月31日	
22	延 満 慎 治 郎	令和2年4月1日 ～	

消防団3 消防団員の所属別団員数

(人)

階級・種別 所属	計	消防団長	副 団 長 方 面 隊 長	副方面隊長 分 団 長	副分団長	部長	班長	団員
消 防 団 本 部	23	1	4					18
西条北方面隊	100		1	7	4	8	12	68
西条南方面隊	125		1	7	4	8	15	90
高 屋 方 面 隊	131		1	8	5	10	17	90
八本松方面隊	143		1	7	5	11	21	98
志 和 方 面 隊	137		1	6	4	9	18	99
福 富 方 面 隊	85		1	5	4	10	16	49
豊 栄 方 面 隊	134		1	5	4	10	16	98
河 内 方 面 隊	104		1	6	4	9	16	68
黒 瀬 方 面 隊	199		1	8	6	13	23	148
安芸津方面隊	123		1	7	5	10	18	82
女 性 方 面 隊	69		1	2	1	2	4	59
実 員 合 計	1,373	1	15	68	46	100	176	967(96)

※()内は、機能別団員（内数）を示す。機能別団員：活動支援グループ(71)、普及・啓発グループ(7)、学生グループ(18)

消防団4 消防団員の年齢構成

階 級	計	20歳 以下	21～ 25	26～ 30	31～ 35	36～ 40	41～ 45	46～ 50	51～ 55	56～ 60	61～ 65	66歳 以上	平均 年齢
実 員 合 計	1,373 (72)	8 (3)	32 (5)	29 (1)	71 (1)	101 (4)	160 (4)	257 (10)	275 (10)	235 (14)	155 (14)	50 (6)	49.68
団 長	1										1		61.00
副 団 長 方 面 隊 長	15 (1)									8 (1)	7		59.87
副方面隊長 分 団 長	68 (2)						2	9 (1)	13	23 (1)	21		54.88
副 分 団 長	46 (1)					2	2	4	11	23	4 (1)		55.07
部 長	100 (2)			1	3	3	12	25 (1)	25	18	13 (1)		51.40
班 長	176 (4)			1	7	7 (1)	12	45	43	45 (1)	16 (2)		51.69
団 員	967 (62)	8 (3)	32 (5)	27 (1)	61 (1)	89 (3)	132 (4)	174 (8)	183 (10)	118 (11)	93 (10)	50 (6)	48.35

※()内は女性団員（内数）を示す。

消防団 5 消防団の出動状況

令和 5 年度

出動種別 方面隊	林 野 火 災			建 物 火 災			そ の 他 火 災			水 防 活 動 (警 戒 含 む)			そ の 他 活 動			合 計		
	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員
西条北方面隊																		
西条南方面隊				1	4	41										1	4	41
高屋方面隊	1	2	35	1	4	36										2	6	71
八本松方面隊	3	6	62				1	1	15	1	3	14				5	10	91
志和方面隊	1	2	26													1	2	26
福富方面隊	2	4	19				1	1	2							3	5	21
豊栄方面隊	2	2	56	2	4	84	1	6	37							5	12	177
河内方面隊	1	3	13													1	3	13
黒瀬方面隊				3	14	98										3	14	98
安芸津方面隊	1	1	7				1	0	3				3	12	88	5	13	98
合 計	11	20	218	7	26	259	4	8	57	1	3	14	3	12	88	26	69	636

※その他活動：行方不明者捜索、土砂災害による救助活動

消防団 6 消防団施設等の状況

施設種別 方面隊	格 納 庫			車 両			
	統合格納庫	格 納 庫	合 計	指 揮 車 等	ポ ン プ 車	積 載 車	合 計
消防団本部				1			1
西条北方面隊	4	1	5		2	4	6
西条南方面隊	4		4			4	4
高屋方面隊	5		5		1	4	5
八本松方面隊	4	1	5		1	5	6
志和方面隊	3	5	8		1	3	4
福富方面隊	1	6	7			7	7
豊栄方面隊	1	7	8		1	7	8
河内方面隊	2	4	6		1	7	8
黒瀬方面隊	2	20	22			12	12
安芸津方面隊	1	14	15		1	9	10
女性方面隊				1			1
合 計	27	58	85	2	8	62	72

※分団統合により、1分団2統合格納庫を有する分団がある。

消防団 7 令和 5 年度に整備した車両



小型動力ポンプ付積載車 3 台				
配備先	福富方面隊 福富東分団			
	黒瀬方面隊 板城西分団			
	黒瀬方面隊 乃美尾分団			
車種	ダイハツ グランマックス			
寸法	全長	4, 150mm	乗 車 定 員	5人
	全幅	1, 660mm	車 両 総 重 量	1, 870kg
	全高	2, 240mm	総 排 気 量	1, 490cc
主要 装備	小型動力ポンプ (B - 2 級)			



令和6年

(広島県) 東広島市消防局 消防年報

編集・発行 東広島市消防局

東広島市西条町助実1173番地1

☎ (082) 422-6062

HPアドレス <https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shobo/index.html>



(消防局ホームページ)